

小規模企業景気動向調査 [2024年5月期調査]

～コロナ禍からの回復ペースを上回るコスト高により、先行きが危ぶまれる小規模企業景況～

＜産業全体＞

5月期の産業全体の景況は、全DIが小幅に低下した。業種別にみると、ゴールデンウィークやインバウンド需要の拡大から一部の製造業・サービス業のDIは上昇した。前年同月比では売上額以外のDIは上昇しているが、前月から継続して全DIが低下傾向にあり、今後の景況悪化が懸念される。要因として、円安等によるコスト高の長期化から、これまで価格転嫁をできていた事業者も継続した対応が困難な状況になっている。

	DI	4月	5月	前月比
売上額		90	49	▲4.1
採算	▲15.3	▲17.2	▲1.9	
資金繰り	▲12.4	▲14.7	▲2.3	
業況	▲8.7	▲11.9	▲3.2	

＜製造業(食料品、繊維、機械・金属)＞受注回復による売上増を、利益増につなげたい製造業

製造業は、売上額・採算DIがわずかに上昇し、資金繰り・業況DIは小幅に低下した。

食料品関連は、全DIが低下した。ゴールデンウィークの影響で、売上額DIはプラス値を維持しているものの、コストが上昇し続ける中、価格転嫁に限界を感じている事業者が出てきている状況。機械・金属、繊維工業関連は共に、受注が回復傾向であり、売上額・採算DIが上昇した。しかし、今後大きく売上額・採算を伸ばすには、人手不足の解消が必須であり、人材確保に苦慮している事業者が多い。

	DI	4月	5月	前月比
売上額		7.1	8.3	1.2
採算	▲17.4	▲16.1	1.3	
資金繰り	▲13.9	▲16.6	▲2.7	
業況	▲10.5	▲13.3	▲2.8	

＜建設業＞コスト高等の既存課題に加え、2024年問題という新たな課題に直面する建設業

建設業は、全DIが低下した。特に売上額DIは2桁ptの大幅な低下となった。

公共工事・民間工事ともに、都市部以外では減少傾向のため、売上が低下傾向にある一方で、受注はあるものの、人手不足・資材入荷待ちに伴う工期遅れや、コスト高に係る採算性の悪化により、思うように利益をあげられていない事業者も多い。また、2024年問題への対応から人件費が高騰してきており、様々な課題が山積している状況が改めて浮き彫りになった。

	DI	4月	5月	前月比
売上額		106	▲26	▲13.2
採算	▲17.9	▲21.9	▲4.0	
資金繰り	▲13.4	▲18.4	▲5.0	
業況	▲11.0	▲15.8	▲4.8	

＜小売業(衣料品、食料品、耐久消費財)＞取扱商品によって、消費者の動向に差が生まれてきた小売業

小売業は、全DIが小幅に低下した。

衣料品・耐久消費財関連は共に、全DIが低下した。食料品等の日用品が値上がりする中、どちらも買い控えが発生している状況。特に、単価が高い耐久消費財関連については、節約志向が顕著であり、全DIが大幅に低下した。食料品関連は売上額・採算・資金繰りDIは不変であったが、業況DIはわずかに低下しており、仕入れ価格が上昇し続けている状況を不安視するコメントが多かった。

	DI	4月	5月	前月比
売上額		20	▲0.6	▲2.6
採算	▲19.9	▲22.2	▲2.3	
資金繰り	▲15.5	▲18.3	▲2.8	
業況	▲14.3	▲17.4	▲3.1	

＜サービス業(旅館、クリーニング、理・美容)＞旅館関連がけん引するも、価格転嫁に苦しむサービス業

サービス業は、資金繰りDIがわずかに上昇したが、その他のDIは低下した。

旅館関連は全業種で唯一、全DIがプラス値であり、新型コロナが5類に移行してから初めてのゴールデンウィークや、インバウンド需要の影響が大きかった。クリーニング関連は、旅館関連の好況に比例して売上が伸びたが、価格転嫁は進んでおらず、採算が厳しい状況に変化はない。理・美容関連についても、固定客が多く、売上は比較的安定しているが、コスト高により採算は悪化している。

	DI	4月	5月	前月比
売上額		16.3	14.4	▲1.9
採算	▲5.9	▲8.8	▲2.9	
資金繰り	▲6.8	▲5.5	1.3	
業況	0.9	▲0.9	▲1.8	

調査概要

・調査対象：全国303商工会の経営指導員(有効回答数：225/回答率74.3%)

・調査時点：2024年5月末

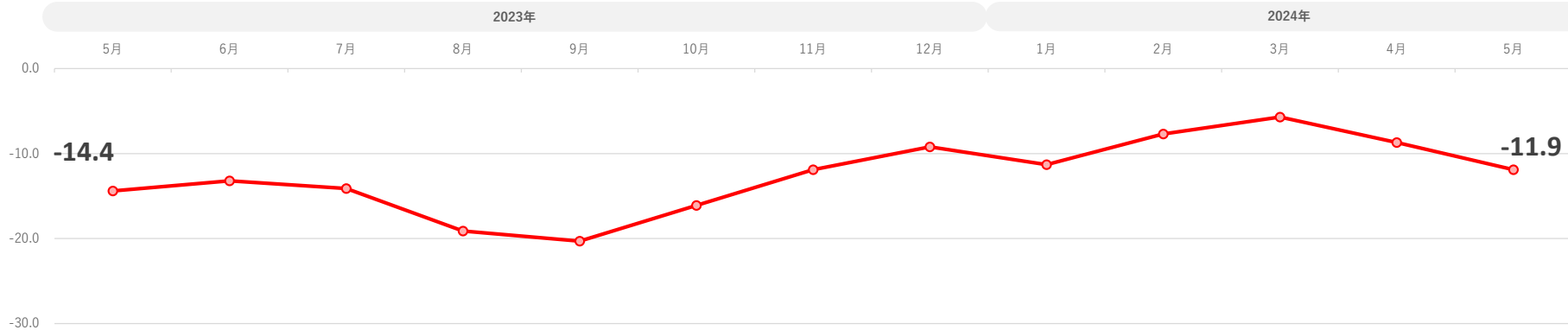
・調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

※DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

小規模企業景気動向調査 産業全体の業況DIグラフ～過去20年のトレンド～



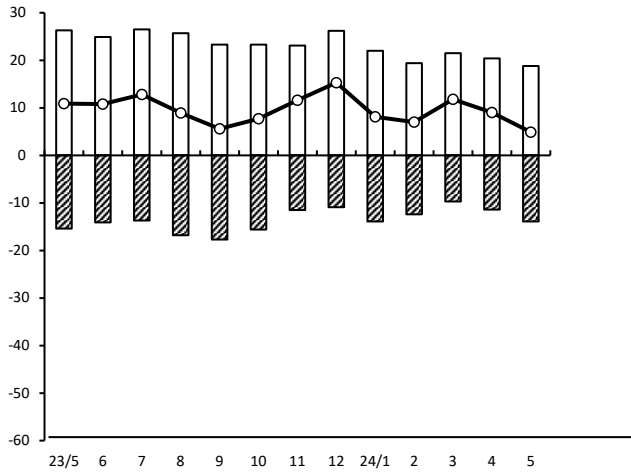
産業全体の業況DIグラフ～直近1年間～



小規模企業景気動向調査(2024年5月期)

産業全体(前年同月比)

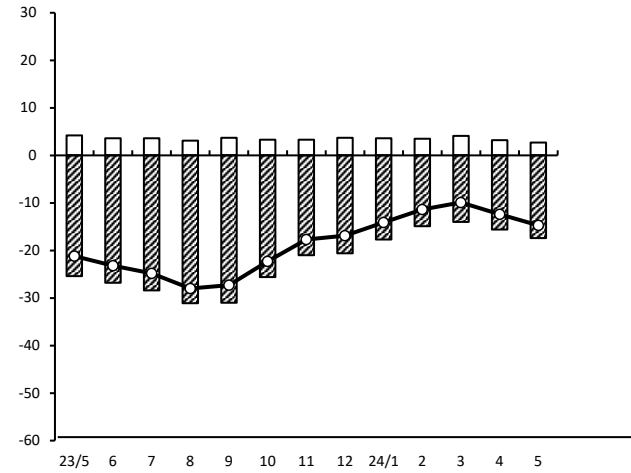
売上額



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	26.3	-15.4	10.9
6	24.9	-14.1	10.8
7	26.5	-13.7	12.8
8	25.7	-16.8	8.9
9	23.3	-17.7	5.6
10	23.3	-15.6	7.7
11	23.1	-11.5	11.6
12	26.2	-10.9	15.3
24/1	22.0	-13.9	8.1
2	19.4	-12.4	7.0
3	21.5	-9.7	11.8
4	20.4	-11.4	9.0
5	18.8	-13.9	4.9

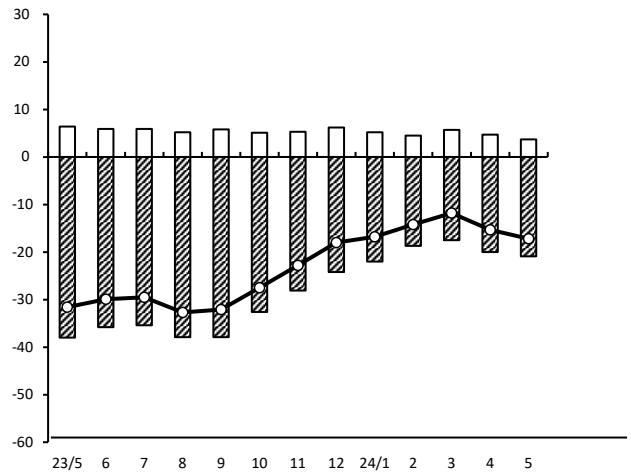
資金繰り



(年月)

年/月	好転	悪化	DI
23/5	4.2	-25.4	-21.2
6	3.6	-26.8	-23.2
7	3.6	-28.4	-24.8
8	3.1	-31.1	-28.0
9	3.7	-31.0	-27.3
10	3.3	-25.6	-22.3
11	3.3	-21.0	-17.7
12	3.7	-20.6	-16.9
24/1	3.6	-17.7	-14.1
2	3.5	-14.9	-11.4
3	4.1	-14.0	-9.9
4	3.2	-15.6	-12.4
5	2.7	-17.4	-14.7

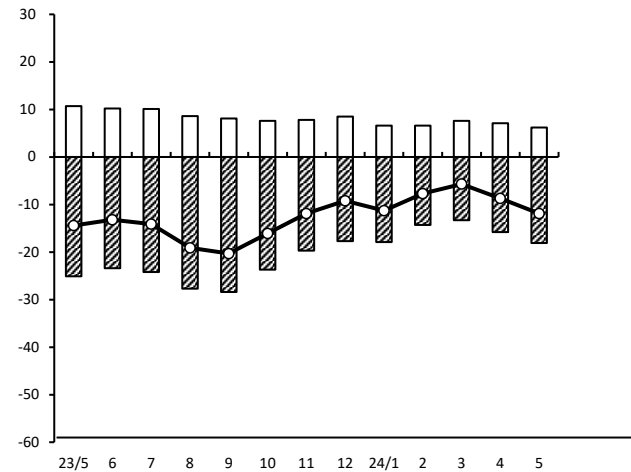
採算



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	6.4	-38.0	-31.6
6	5.9	-35.8	-29.9
7	5.9	-35.4	-29.5
8	5.2	-37.9	-32.7
9	5.8	-37.9	-32.1
10	5.1	-32.6	-27.5
11	5.3	-28.1	-22.8
12	6.2	-24.2	-18.0
24/1	5.2	-22.0	-16.8
2	4.5	-18.7	-14.2
3	5.7	-17.5	-11.8
4	4.7	-20.0	-15.3
5	3.7	-20.9	-17.2

業界の業況

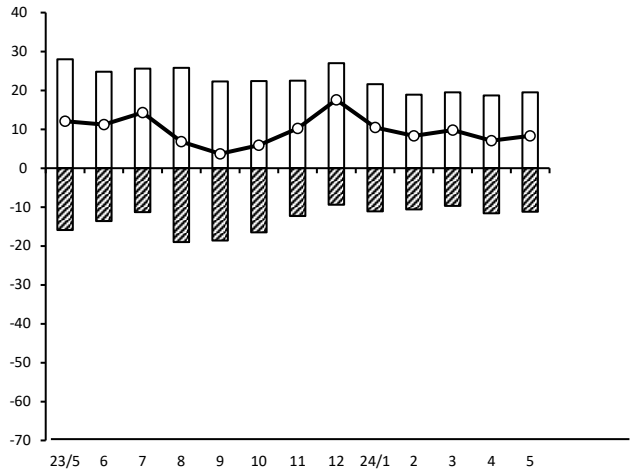


(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	10.7	-25.1	-14.4
6	10.2	-23.4	-13.2
7	10.1	-24.2	-14.1
8	8.6	-27.7	-19.1
9	8.1	-28.4	-20.3
10	7.6	-23.7	-16.1
11	7.8	-19.7	-11.9
12	8.5	-17.7	-9.2
24/1	6.6	-17.9	-11.3
2	6.6	-14.3	-7.7
3	7.6	-13.3	-5.7
4	7.1	-15.8	-8.7
5	6.2	-18.1	-11.9

製造業(前年同月比)

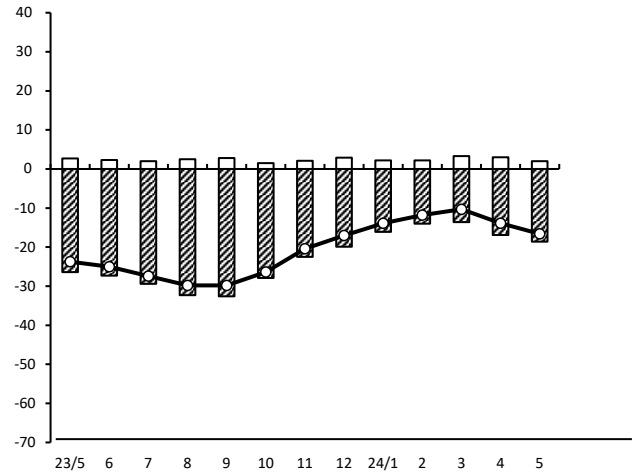
売上額



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	28.0	-15.9	12.1
6	24.8	-13.6	11.2
7	25.6	-11.3	14.3
8	25.8	-19.0	6.8
9	22.3	-18.6	3.7
10	22.4	-16.5	5.9
11	22.5	-12.3	10.2
12	27.0	-9.4	17.6
24/1	21.6	-11.1	10.5
2	18.9	-10.6	8.3
3	19.5	-9.7	9.8
4	18.7	-11.6	7.1
5	19.5	-11.2	8.3

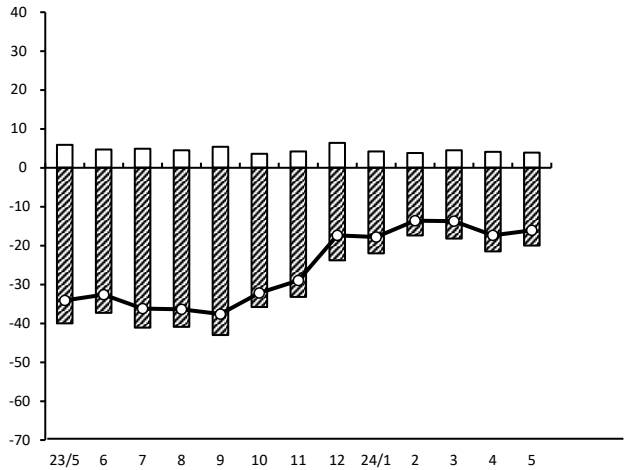
資金繰り



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	2.7	-26.4	-23.7
6	2.3	-27.3	-25.0
7	2.0	-29.4	-27.4
8	2.5	-32.3	-29.8
9	2.8	-32.6	-29.8
10	1.5	-27.9	-26.4
11	2.1	-22.5	-20.4
12	2.9	-19.9	-17.0
24/1	2.2	-16.1	-13.9
2	2.2	-14.0	-11.8
3	3.3	-13.6	-10.3
4	3.0	-16.9	-13.9
5	2.0	-18.6	-16.6

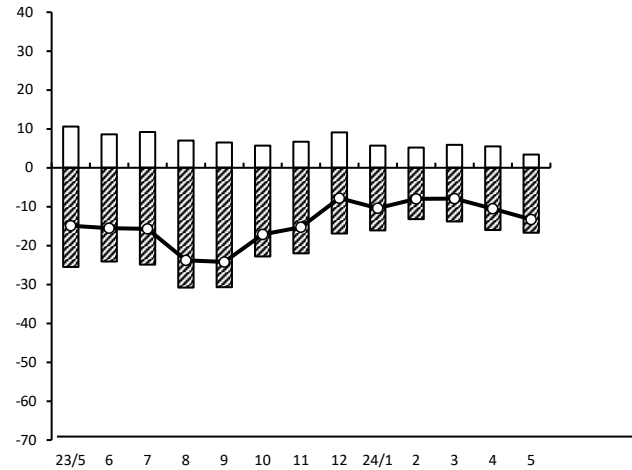
採算



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	5.9	-40.0	-34.1
6	4.7	-37.3	-32.6
7	4.9	-41.1	-36.2
8	4.5	-40.9	-36.4
9	5.4	-43.0	-37.6
10	3.6	-35.8	-32.2
11	4.2	-33.2	-29.0
12	6.4	-23.8	-17.4
24/1	4.2	-22.0	-17.8
2	3.8	-17.4	-13.6
3	4.5	-18.2	-13.7
4	4.1	-21.5	-17.4
5	3.9	-20.0	-16.1

業界の業況

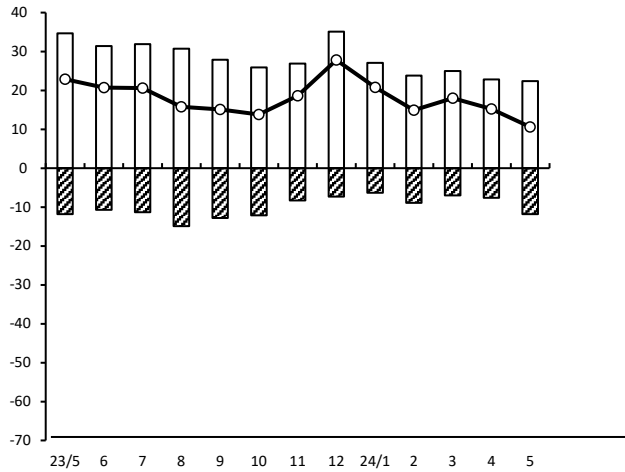


(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	10.6	-25.5	-14.9
6	8.6	-24.1	-15.5
7	9.2	-24.9	-15.7
8	7.0	-30.8	-23.8
9	6.5	-30.7	-24.2
10	5.7	-22.8	-17.1
11	6.7	-22.0	-15.3
12	9.1	-16.9	-7.8
24/1	5.7	-16.1	-10.4
2	5.2	-13.2	-8.0
3	5.9	-13.8	-7.9
4	5.5	-16.0	-10.5
5	3.4	-16.7	-13.3

製 造 業 【食料品】 (前年同月比)

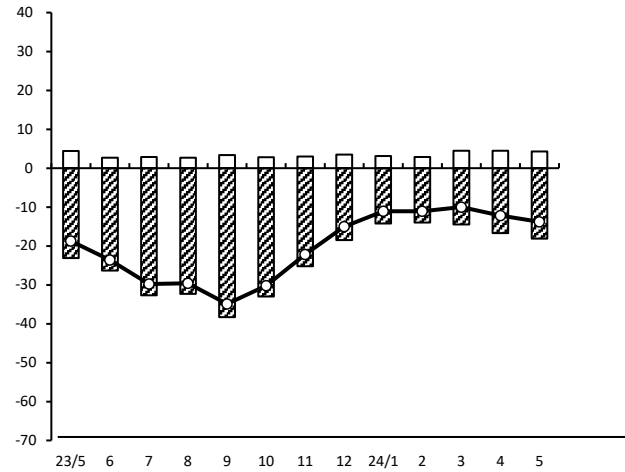
売上額



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	34.7	-11.8	22.9
6	31.4	-10.7	20.7
7	31.9	-11.3	20.6
8	30.7	-14.9	15.8
9	27.9	-12.8	15.1
10	25.9	-12.1	13.8
11	26.9	-8.3	18.6
12	35.1	-7.3	27.8
24/1	27.1	-6.3	20.8
2	23.8	-8.9	14.9
3	25.0	-7.0	18.0
4	22.8	-7.6	15.2
5	22.4	-11.8	10.6

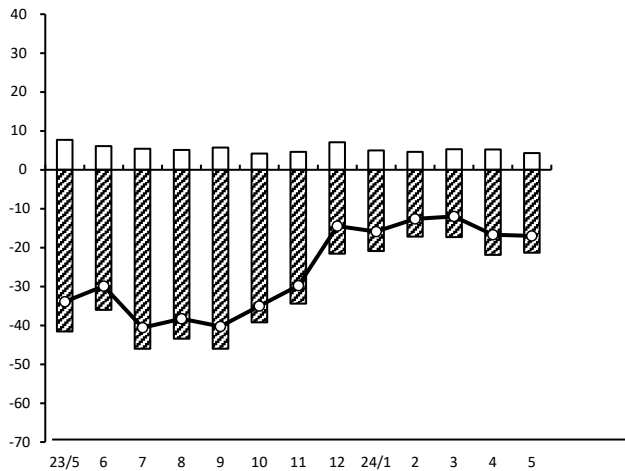
資金繰り



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	4.4	-23.1	-18.7
6	2.7	-26.3	-23.6
7	2.9	-32.7	-29.8
8	2.7	-32.3	-29.6
9	3.4	-38.3	-34.9
10	2.8	-33.0	-30.2
11	3.0	-25.2	-22.2
12	3.5	-18.5	-15.0
24/1	3.1	-14.2	-11.1
2	2.9	-14.0	-11.1
3	4.5	-14.5	-10.0
4	4.5	-16.7	-12.2
5	4.3	-18.1	-13.8

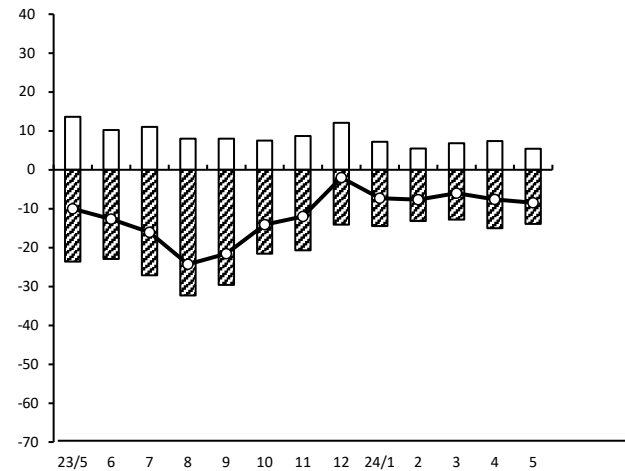
採算



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	7.7	-41.6	-33.9
6	6.1	-36.0	-29.9
7	5.4	-46.0	-40.6
8	5.1	-43.4	-38.3
9	5.7	-46.0	-40.3
10	4.2	-39.2	-35.0
11	4.6	-34.4	-29.8
12	7.1	-21.6	-14.5
24/1	5.0	-20.9	-15.9
2	4.6	-17.2	-12.6
3	5.3	-17.3	-12.0
4	5.2	-21.9	-16.7
5	4.3	-21.3	-17.0

業界の業況

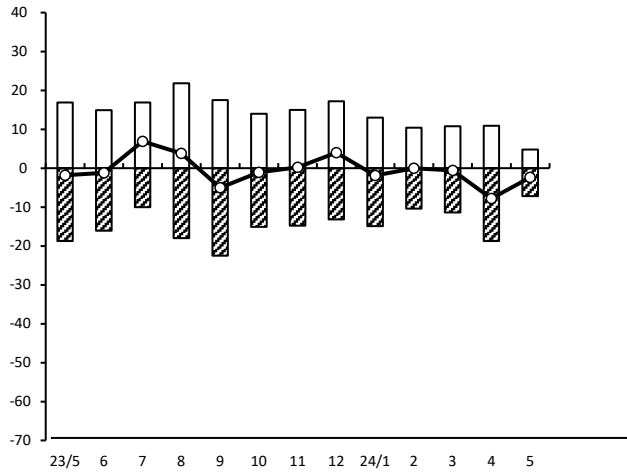


(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	13.6	-23.6	-10.0
6	10.2	-22.9	-12.7
7	11.0	-27.1	-16.1
8	8.0	-32.3	-24.3
9	8.0	-29.6	-21.6
10	7.5	-21.6	-14.1
11	8.7	-20.7	-12.0
12	12.1	-14.1	-2.0
24/1	7.2	-14.5	-7.3
2	5.5	-13.2	-7.7
3	6.8	-12.8	-6.0
4	7.4	-15.0	-7.6
5	5.4	-13.9	-8.5

製 造 業【繊維】（前年同月比）

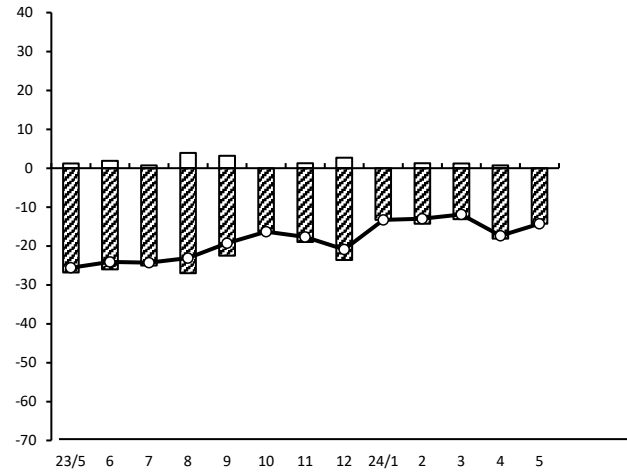
売上額



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	16.9	-18.7	-1.8
6	14.9	-16.1	-1.2
7	16.9	-10.0	6.9
8	21.8	-18.0	3.8
9	17.5	-22.5	-5.0
10	14.0	-15.1	-1.1
11	15.0	-14.8	0.2
12	17.2	-13.2	4.0
24/1	13.0	-14.9	-1.9
2	10.4	-10.4	0.0
3	10.8	-11.4	-0.6
4	10.9	-18.7	-7.8
5	4.8	-7.2	-2.4

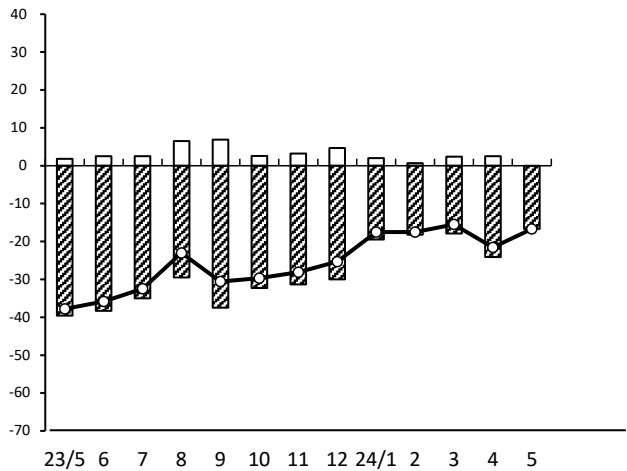
資金繰り



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	1.2	-26.8	-25.6
6	1.9	-26.0	-24.1
7	0.7	-25.0	-24.3
8	3.9	-27.0	-23.1
9	3.2	-22.5	-19.3
10	0.0	-16.3	-16.3
11	1.3	-19.0	-17.7
12	2.7	-23.6	-20.9
24/1	0.0	-13.3	-13.3
2	1.3	-14.3	-13.0
3	1.2	-13.1	-11.9
4	0.7	-18.1	-17.4
5	0.0	-14.3	-14.3

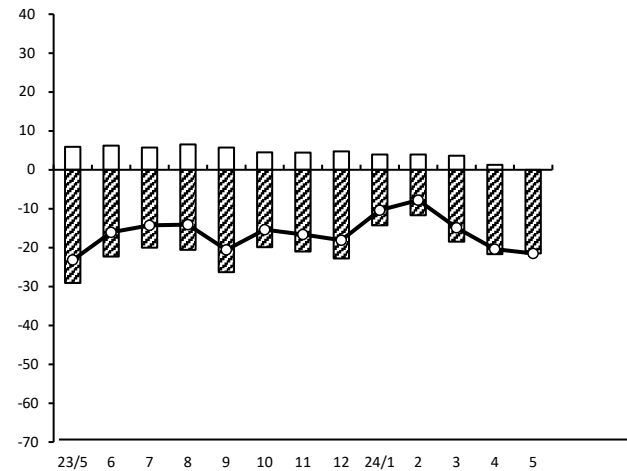
採算



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	1.8	-39.6	-37.8
6	2.5	-38.3	-35.8
7	2.5	-35.0	-32.5
8	6.5	-29.5	-23.0
9	6.9	-37.5	-30.6
10	2.6	-32.3	-29.7
11	3.2	-31.3	-28.1
12	4.7	-30.0	-25.3
24/1	2.0	-19.5	-17.5
2	0.7	-18.2	-17.5
3	2.4	-17.9	-15.5
4	2.5	-24.1	-21.6
5	0.0	-16.7	-16.7

業界の業況

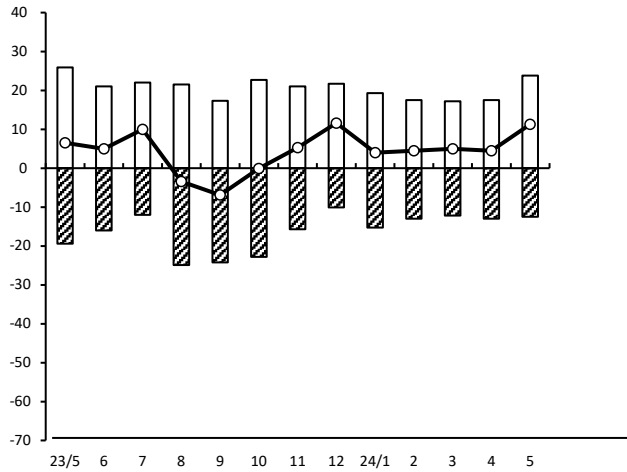


(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	5.9	-29.1	-23.2
6	6.2	-22.3	-16.1
7	5.7	-20.0	-14.3
8	6.5	-20.6	-14.1
9	5.7	-26.3	-20.6
10	4.5	-19.9	-15.4
11	4.4	-21.0	-16.6
12	4.7	-22.8	-18.1
24/1	3.9	-14.3	-10.4
2	3.9	-11.7	-7.8
3	3.6	-18.5	-14.9
4	1.3	-21.7	-20.4
5	0.0	-21.5	-21.5

製造業【機械・金属】（前年同月比）

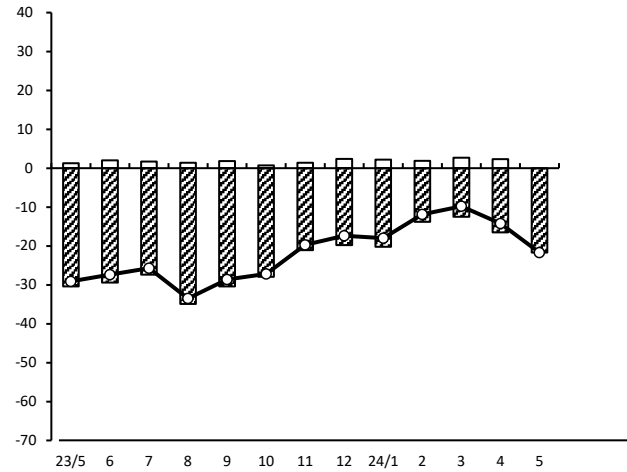
売上額



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	25.9	-19.4	6.5
6	21.0	-16.0	5.0
7	22.0	-12.0	10.0
8	21.5	-24.9	-3.4
9	17.3	-24.2	-6.9
10	22.7	-22.8	-0.1
11	21.0	-15.7	5.3
12	21.7	-10.1	11.6
24/1	19.3	-15.3	4.0
2	17.5	-13.0	4.5
3	17.2	-12.2	5.0
4	17.5	-13.0	4.5
5	23.8	-12.5	11.3

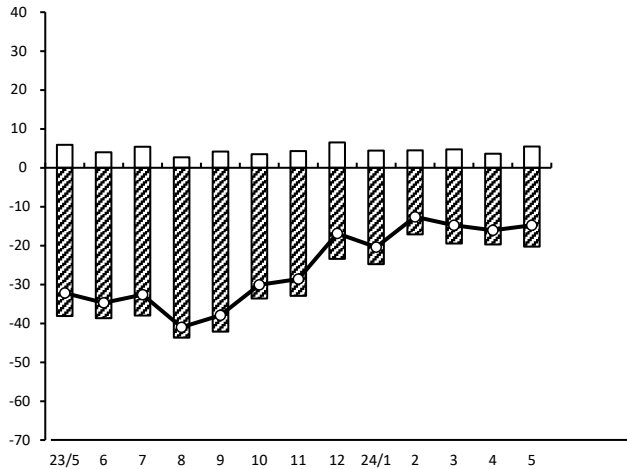
資金繰り



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	1.3	-30.4	-29.1
6	2.0	-29.4	-27.4
7	1.7	-27.4	-25.7
8	1.4	-34.9	-33.5
9	1.8	-30.4	-28.6
10	0.7	-27.9	-27.2
11	1.4	-21.1	-19.7
12	2.4	-19.8	-17.4
24/1	2.2	-20.2	-18.0
2	1.9	-13.8	-11.9
3	2.7	-12.5	-9.8
4	2.3	-16.5	-14.2
5	0.0	-21.7	-21.7

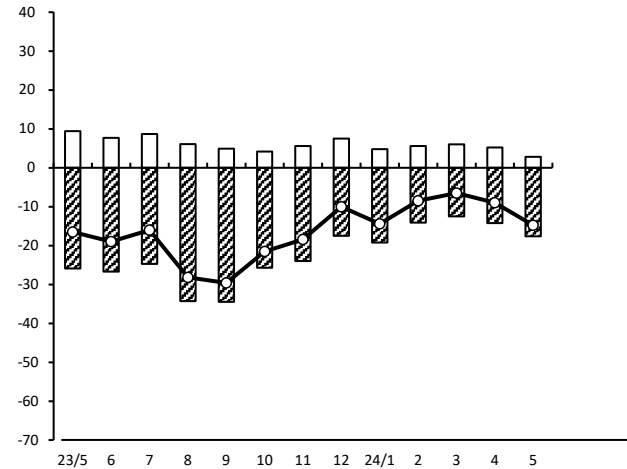
採算



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	5.9	-38.1	-32.2
6	4.0	-38.7	-34.7
7	5.4	-38.0	-32.6
8	2.7	-43.7	-41.0
9	4.2	-42.1	-37.9
10	3.5	-33.6	-30.1
11	4.3	-32.9	-28.6
12	6.5	-23.4	-16.9
24/1	4.4	-24.8	-20.4
2	4.5	-17.1	-12.6
3	4.7	-19.5	-14.8
4	3.6	-19.7	-16.1
5	5.5	-20.3	-14.8

業界の業況

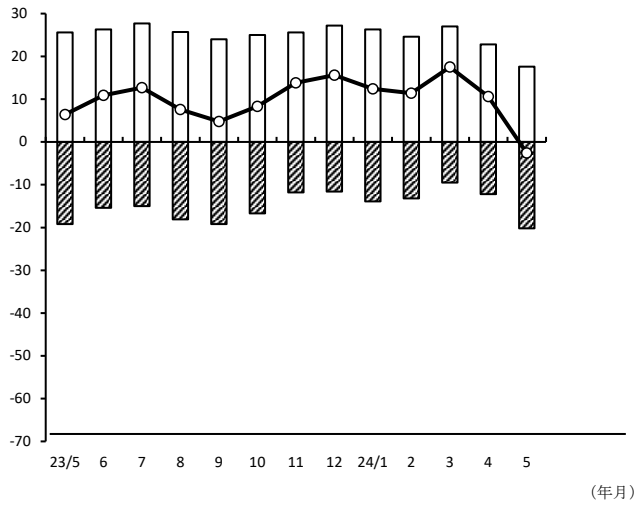


(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	9.4	-25.9	-16.5
6	7.7	-26.7	-19.0
7	8.7	-24.7	-16.0
8	6.1	-34.3	-28.2
9	4.9	-34.5	-29.6
10	4.2	-25.7	-21.5
11	5.6	-24.0	-18.4
12	7.5	-17.5	-10.0
24/1	4.8	-19.2	-14.4
2	5.6	-14.1	-8.5
3	6.0	-12.5	-6.5
4	5.2	-14.2	-9.0
5	2.8	-17.6	-14.8

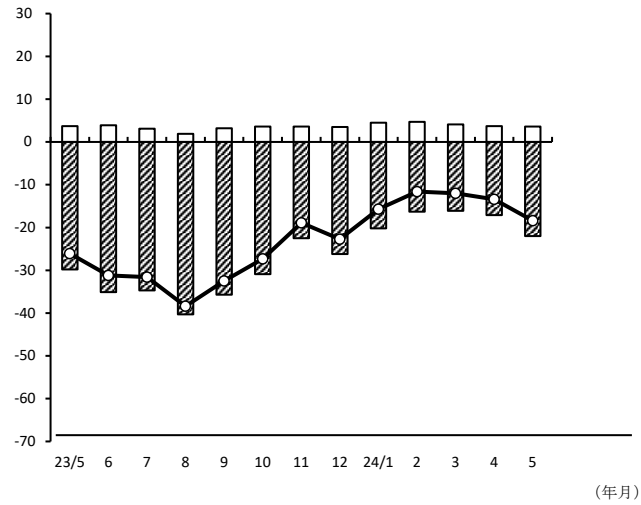
建設業(前年同月比)

売上額



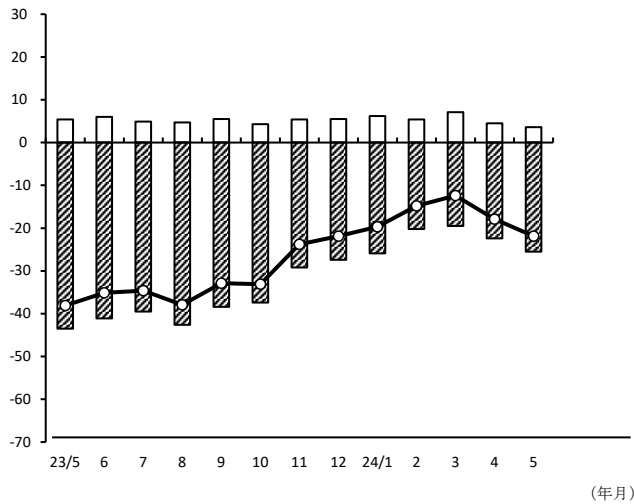
年/月	増加	減少	DI
23/5	25.6	-19.2	6.4
6	26.3	-15.4	10.9
7	27.7	-15.0	12.7
8	25.7	-18.1	7.6
9	24.0	-19.2	4.8
10	25.0	-16.7	8.3
11	25.6	-11.8	13.8
12	27.2	-11.6	15.6
24/1	26.3	-13.9	12.4
2	24.6	-13.2	11.4
3	27.0	-9.5	17.5
4	22.8	-12.2	10.6
5	17.6	-20.2	-2.6

資金繰り



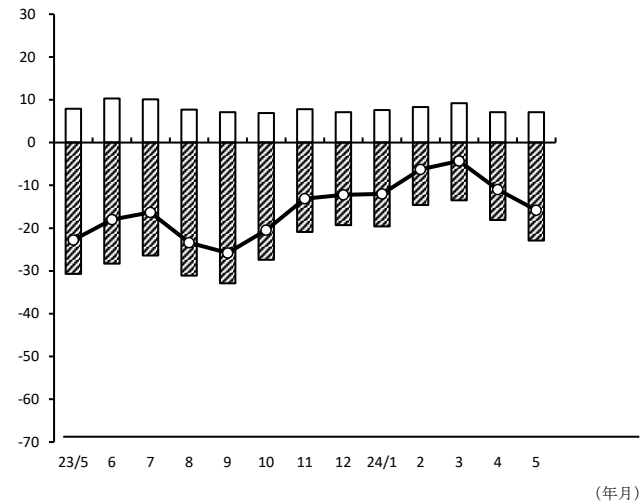
年/月	増加	減少	DI
23/5	3.7	-29.8	-26.1
6	3.9	-35.1	-31.2
7	3.1	-34.7	-31.6
8	1.9	-40.3	-38.4
9	3.2	-35.7	-32.5
10	3.6	-30.9	-27.3
11	3.6	-22.5	-18.9
12	3.5	-26.2	-22.7
24/1	4.5	-20.2	-15.7
2	4.7	-16.3	-11.6
3	4.1	-16.1	-12.0
4	3.7	-17.1	-13.4
5	3.6	-22.0	-18.4

採算



年/月	増加	減少	DI
23/5	5.4	-43.5	-38.1
6	6.0	-41.1	-35.1
7	4.9	-39.5	-34.6
8	4.7	-42.6	-37.9
9	5.5	-38.4	-32.9
10	4.3	-37.4	-33.1
11	5.4	-29.2	-23.8
12	5.5	-27.4	-21.9
24/1	6.2	-25.9	-19.7
2	5.4	-20.2	-14.8
3	7.1	-19.5	-12.4
4	4.5	-22.4	-17.9
5	3.6	-25.5	-21.9

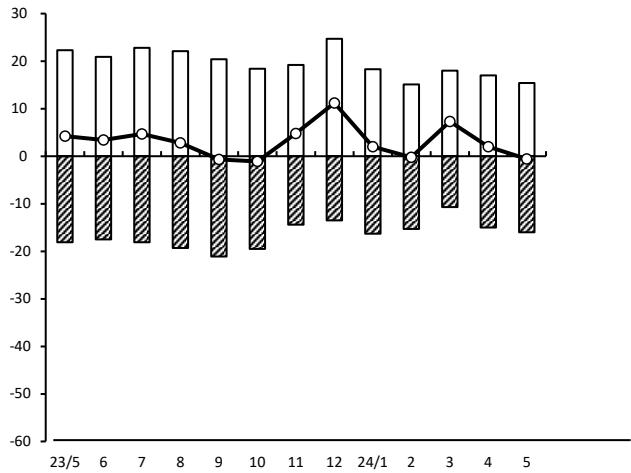
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
23/5	7.9	-30.7	-22.8
6	10.3	-28.3	-18.0
7	10.1	-26.4	-16.3
8	7.7	-31.1	-23.4
9	7.1	-32.9	-25.8
10	6.9	-27.4	-20.5
11	7.8	-20.9	-13.1
12	7.1	-19.3	-12.2
24/1	7.6	-19.6	-12.0
2	8.3	-14.6	-6.3
3	9.2	-13.5	-4.3
4	7.1	-18.1	-11.0
5	7.1	-22.9	-15.8

小 売 業(前年同月比)

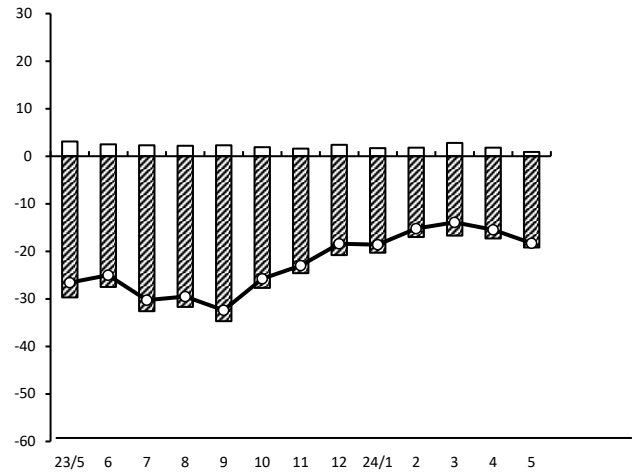
売上額



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	22.3	-18.1	4.2
6	20.9	-17.5	3.4
7	22.8	-18.1	4.7
8	22.1	-19.3	2.8
9	20.4	-21.1	-0.7
10	18.4	-19.5	-1.1
11	19.2	-14.4	4.8
12	24.7	-13.5	11.2
24/1	18.3	-16.3	2.0
2	15.1	-15.3	-0.2
3	18.0	-10.7	7.3
4	17.0	-15.0	2.0
5	15.4	-16.0	-0.6

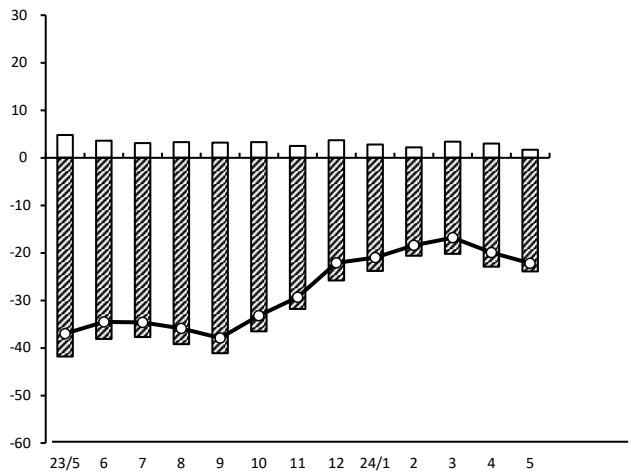
資金繰り



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	3.1	-29.7	-26.6
6	2.5	-27.5	-25.0
7	2.3	-32.6	-30.3
8	2.2	-31.7	-29.5
9	2.3	-34.7	-32.4
10	1.9	-27.7	-25.8
11	1.6	-24.6	-23.0
12	2.4	-20.8	-18.4
24/1	1.7	-20.3	-18.6
2	1.8	-17.0	-15.2
3	2.8	-16.7	-13.9
4	1.8	-17.3	-15.5
5	0.9	-19.2	-18.3

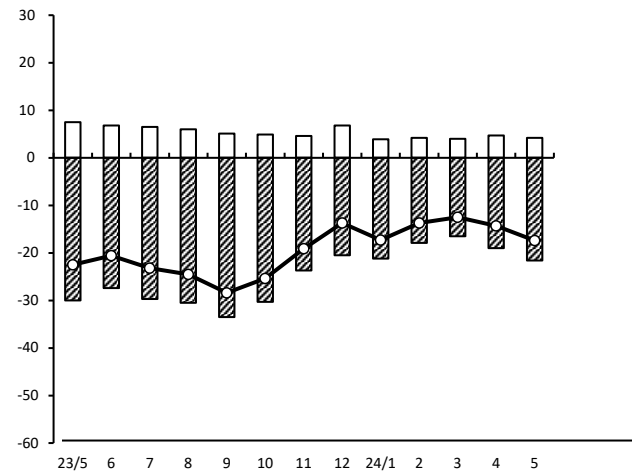
採算



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	4.8	-41.8	-37.0
6	3.6	-38.1	-34.5
7	3.1	-37.7	-34.6
8	3.3	-39.2	-35.9
9	3.2	-41.1	-37.9
10	3.3	-36.5	-33.2
11	2.5	-31.8	-29.3
12	3.7	-25.8	-22.1
24/1	2.8	-23.8	-21.0
2	2.2	-20.6	-18.4
3	3.4	-20.2	-16.8
4	3.0	-22.9	-19.9
5	1.7	-23.9	-22.2

業界の業況

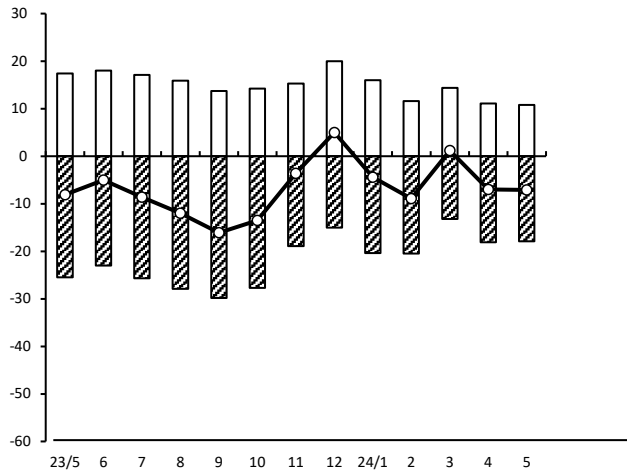


(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	7.5	-30.0	-22.5
6	6.8	-27.4	-20.6
7	6.5	-29.7	-23.2
8	6.0	-30.5	-24.5
9	5.1	-33.5	-28.4
10	4.9	-30.3	-25.4
11	4.6	-23.7	-19.1
12	6.8	-20.5	-13.7
24/1	3.9	-21.2	-17.3
2	4.2	-17.9	-13.7
3	4.0	-16.5	-12.5
4	4.7	-19.0	-14.3
5	4.2	-21.6	-17.4

小 売 業【衣料品】（前年同月比）

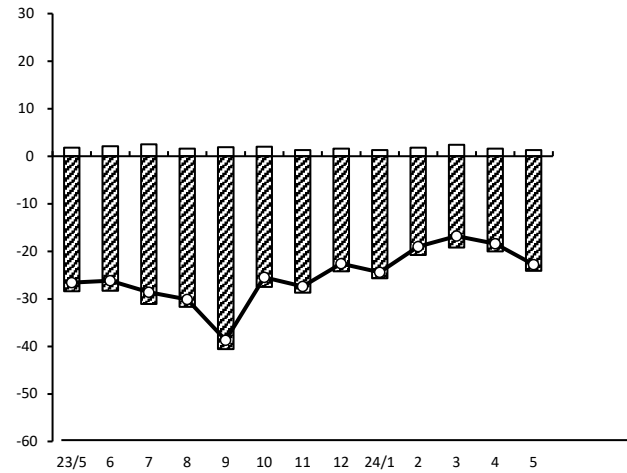
売上額



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	17.4	-25.5	-8.1
6	18.0	-23.0	-5.0
7	17.1	-25.7	-8.6
8	15.9	-27.9	-12.0
9	13.7	-29.8	-16.1
10	14.2	-27.7	-13.5
11	15.3	-18.9	-3.6
12	20.0	-15.0	5.0
24/1	16.0	-20.4	-4.4
2	11.6	-20.5	-8.9
3	14.4	-13.2	1.2
4	11.1	-18.1	-7.0
5	10.8	-17.9	-7.1

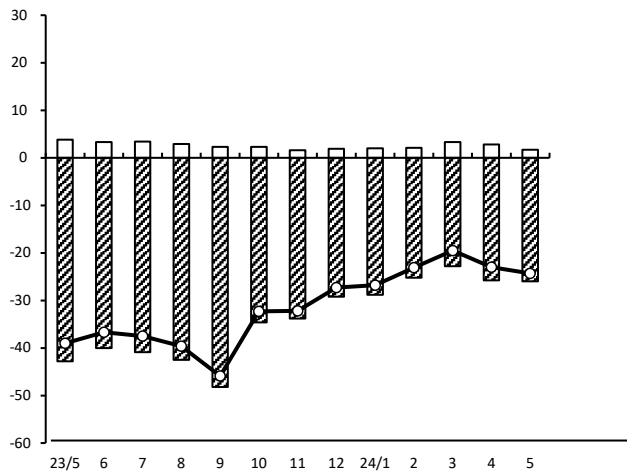
資金繰り



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	1.8	-28.4	-26.6
6	2.1	-28.3	-26.2
7	2.5	-31.1	-28.6
8	1.6	-31.7	-30.1
9	1.9	-40.6	-38.7
10	2.0	-27.5	-25.5
11	1.3	-28.7	-27.4
12	1.6	-24.2	-22.6
24/1	1.3	-25.7	-24.4
2	1.8	-20.8	-19.0
3	2.4	-19.2	-16.8
4	1.6	-20.0	-18.4
5	1.3	-24.1	-22.8

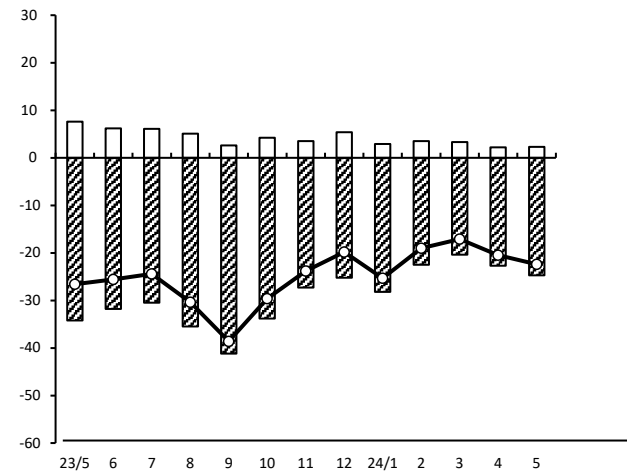
採算



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	3.8	-42.8	-39.0
6	3.3	-40.0	-36.7
7	3.4	-40.9	-37.5
8	2.9	-42.5	-39.6
9	2.3	-48.2	-45.9
10	2.3	-34.6	-32.3
11	1.6	-33.8	-32.2
12	1.9	-29.2	-27.3
24/1	2.0	-28.8	-26.8
2	2.1	-25.2	-23.1
3	3.3	-22.8	-19.5
4	2.8	-25.8	-23.0
5	1.7	-26.0	-24.3

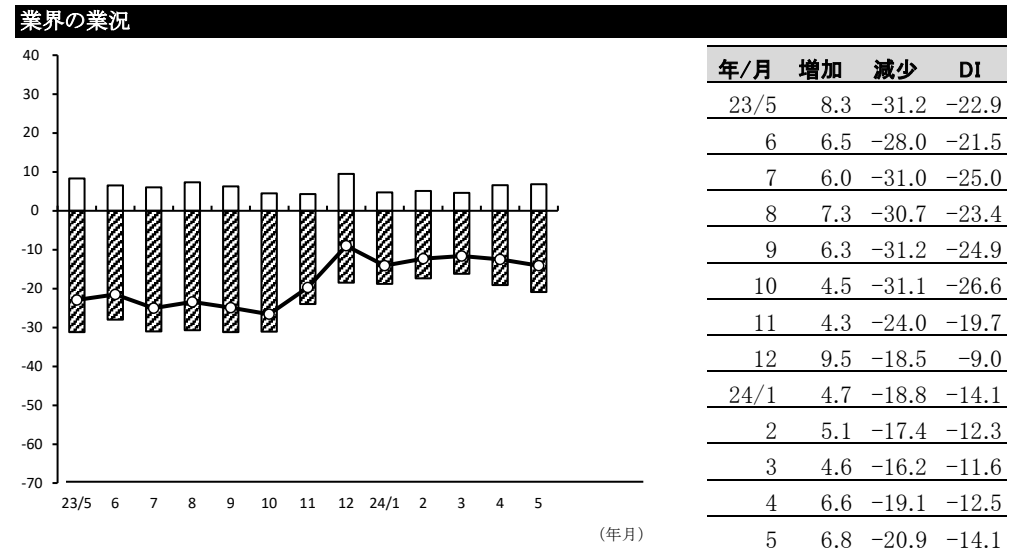
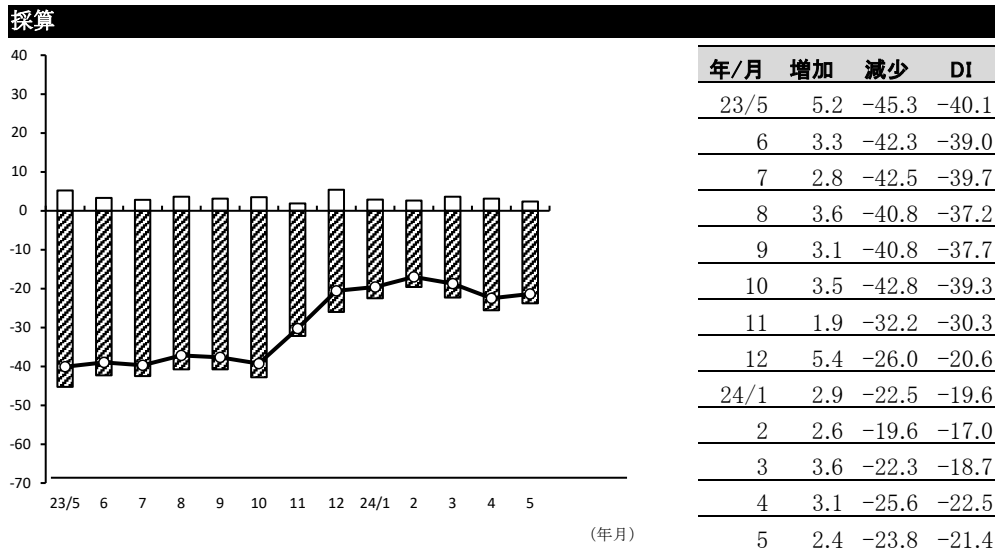
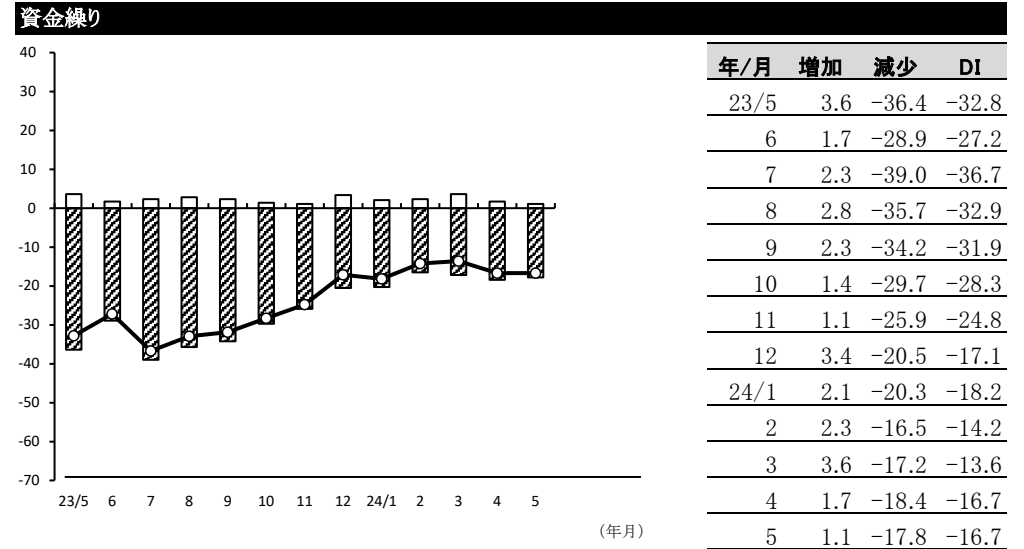
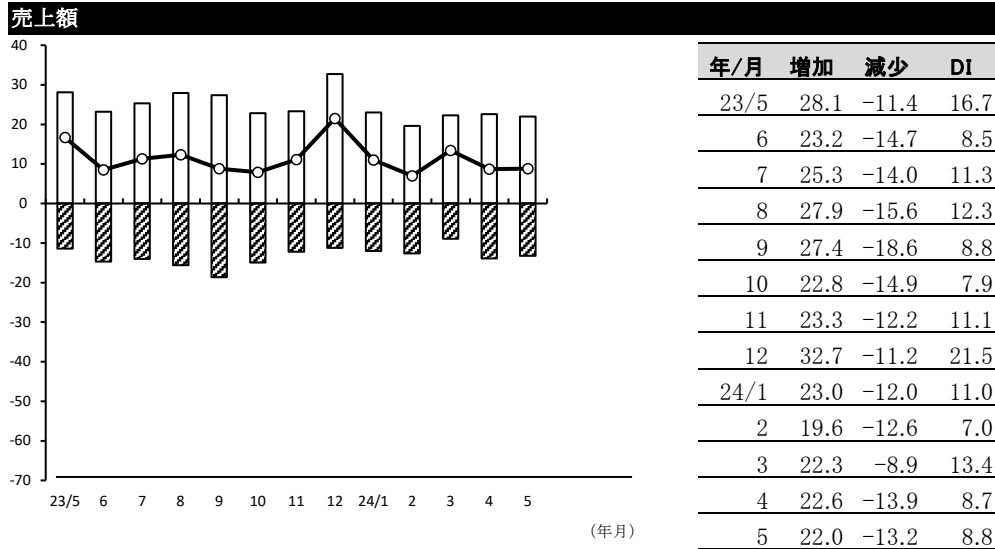
業界の業況



(年月)

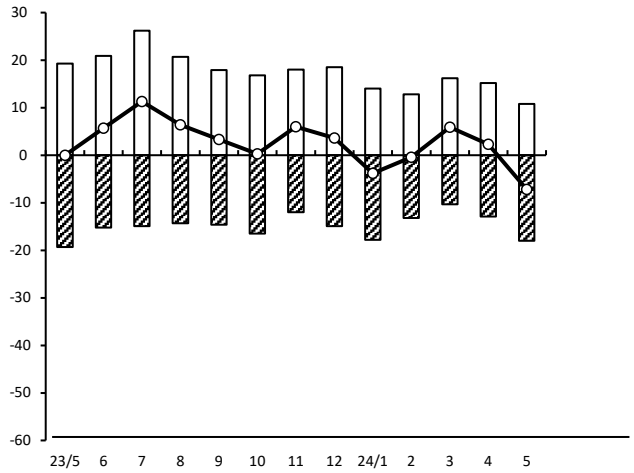
年/月	増加	減少	DI
23/5	7.6	-34.2	-26.6
6	6.2	-31.8	-25.6
7	6.1	-30.5	-24.4
8	5.1	-35.5	-30.4
9	2.6	-41.2	-38.6
10	4.2	-33.8	-29.6
11	3.5	-27.3	-23.8
12	5.4	-25.2	-19.8
24/1	2.9	-28.2	-25.3
2	3.5	-22.5	-19.0
3	3.3	-20.4	-17.1
4	2.2	-22.7	-20.5
5	2.3	-24.7	-22.4

小 売 業【食料品】（前年同月比）



小売業【耐久消費財】（前年同月比）

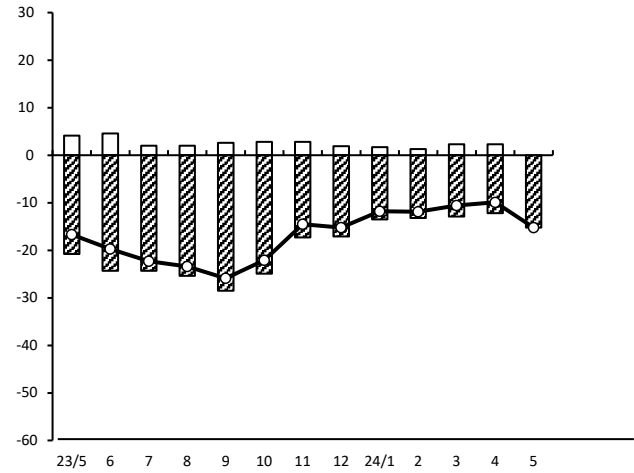
売上額



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	19.3	-19.3	0.0
6	20.9	-15.2	5.7
7	26.2	-14.9	11.3
8	20.7	-14.3	6.4
9	17.9	-14.6	3.3
10	16.8	-16.5	0.3
11	18.0	-12.0	6.0
12	18.5	-14.9	3.6
24/1	14.0	-17.8	-3.8
2	12.8	-13.2	-0.4
3	16.2	-10.3	5.9
4	15.2	-12.9	2.3
5	10.8	-18.0	-7.2

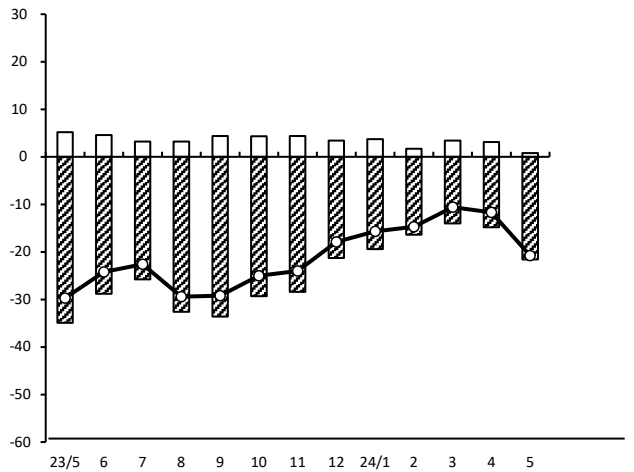
資金繰り



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	4.1	-20.8	-16.7
6	4.6	-24.3	-19.7
7	2.0	-24.3	-22.3
8	2.0	-25.4	-23.4
9	2.6	-28.5	-25.9
10	2.8	-24.9	-22.1
11	2.8	-17.3	-14.5
12	1.9	-17.1	-15.2
24/1	1.7	-13.5	-11.8
2	1.3	-13.2	-11.9
3	2.3	-12.9	-10.6
4	2.3	-12.2	-9.9
5	0.0	-15.2	-15.2

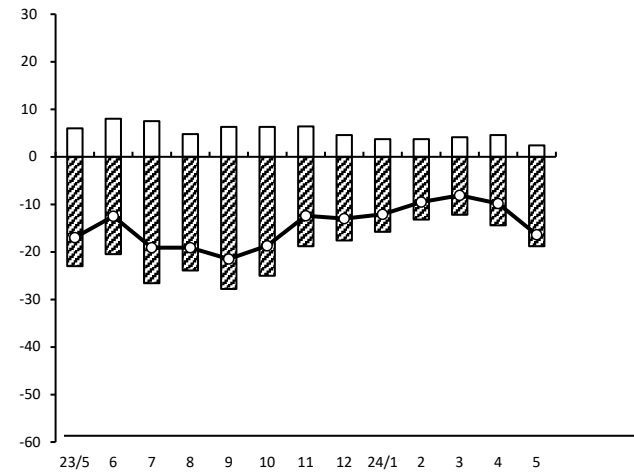
採算



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	5.2	-34.9	-29.7
6	4.6	-28.8	-24.2
7	3.2	-25.8	-22.6
8	3.2	-32.6	-29.4
9	4.4	-33.6	-29.2
10	4.3	-29.3	-25.0
11	4.4	-28.4	-24.0
12	3.4	-21.3	-17.9
24/1	3.7	-19.4	-15.7
2	1.7	-16.4	-14.7
3	3.4	-14.0	-10.6
4	3.1	-14.8	-11.7
5	0.8	-21.6	-20.8

業界の業況

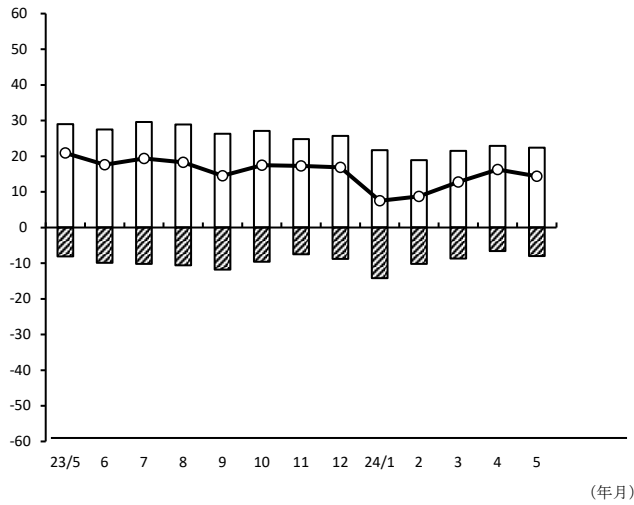


(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	6.0	-23.0	-17.0
6	8.0	-20.5	-12.5
7	7.5	-26.6	-19.1
8	4.8	-23.9	-19.1
9	6.3	-27.8	-21.5
10	6.3	-25.0	-18.7
11	6.4	-18.8	-12.4
12	4.6	-17.6	-13.0
24/1	3.7	-15.8	-12.1
2	3.7	-13.2	-9.5
3	4.1	-12.2	-8.1
4	4.6	-14.4	-9.8
5	2.4	-18.8	-16.4

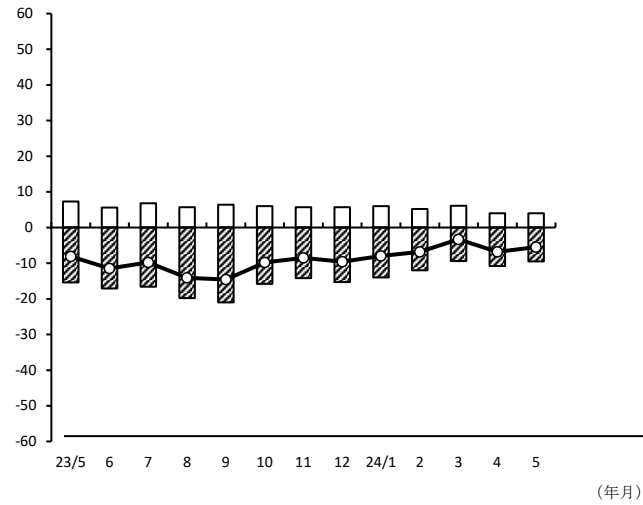
サービス業(前年同月比)

売上額



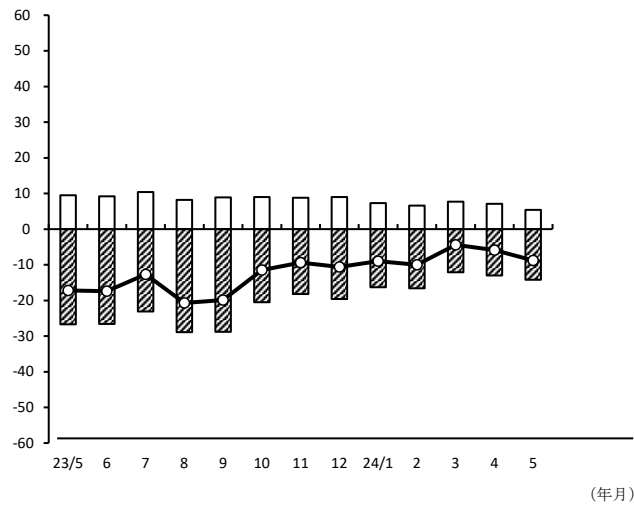
年/月	増加	減少	DI
23/5	29.0	-8.1	20.9
6	27.5	-9.9	17.6
7	29.6	-10.2	19.4
8	28.9	-10.6	18.3
9	26.3	-11.8	14.5
10	27.1	-9.6	17.5
11	24.8	-7.5	17.3
12	25.7	-8.8	16.9
24/1	21.7	-14.2	7.5
2	18.9	-10.2	8.7
3	21.5	-8.7	12.8
4	22.9	-6.6	16.3
5	22.4	-8.0	14.4

資金繰り



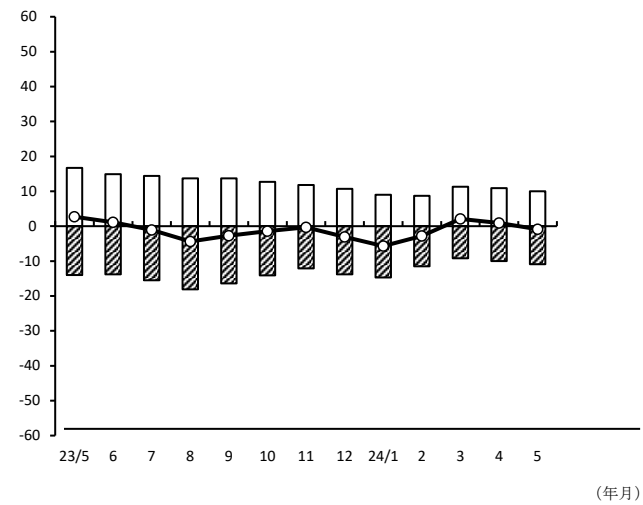
年/月	増加	減少	DI
23/5	7.3	-15.4	-8.1
6	5.6	-17.1	-11.5
7	6.8	-16.6	-9.8
8	5.7	-19.8	-14.1
9	6.4	-21.0	-14.6
10	6.0	-15.8	-9.8
11	5.7	-14.2	-8.5
12	5.7	-15.3	-9.6
24/1	6.0	-14.0	-8.0
2	5.2	-12.0	-6.8
3	6.1	-9.4	-3.3
4	4.0	-10.8	-6.8
5	4.0	-9.5	-5.5

採算



年/月	増加	減少	DI
23/5	9.5	-26.7	-17.2
6	9.2	-26.6	-17.4
7	10.4	-23.1	-12.7
8	8.2	-28.9	-20.7
9	8.9	-28.8	-19.9
10	9.0	-20.5	-11.5
11	8.8	-18.2	-9.4
12	9.0	-19.6	-10.6
24/1	7.3	-16.3	-9.0
2	6.6	-16.6	-10.0
3	7.7	-12.1	-4.4
4	7.1	-13.0	-5.9
5	5.4	-14.2	-8.8

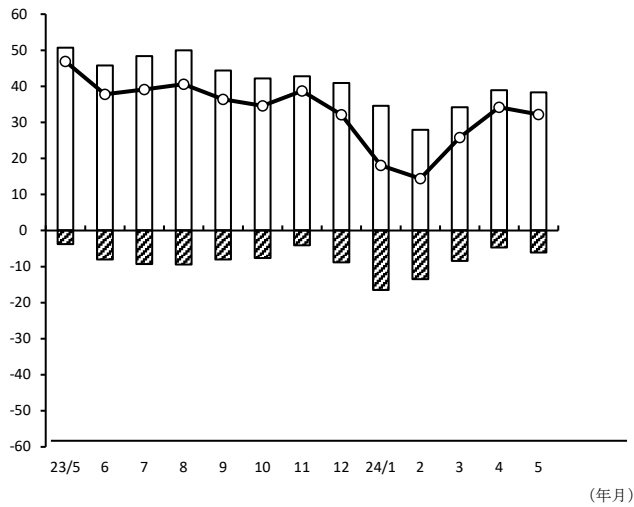
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
23/5	16.7	-14.0	2.7
6	14.9	-13.8	1.1
7	14.4	-15.5	-1.1
8	13.7	-18.1	-4.4
9	13.7	-16.4	-2.7
10	12.7	-14.1	-1.4
11	11.8	-12.1	-0.3
12	10.7	-13.8	-3.1
24/1	9.0	-14.7	-5.7
2	8.7	-11.5	-2.8
3	11.3	-9.2	2.1
4	10.9	-10.0	0.9
5	10.0	-10.9	-0.9

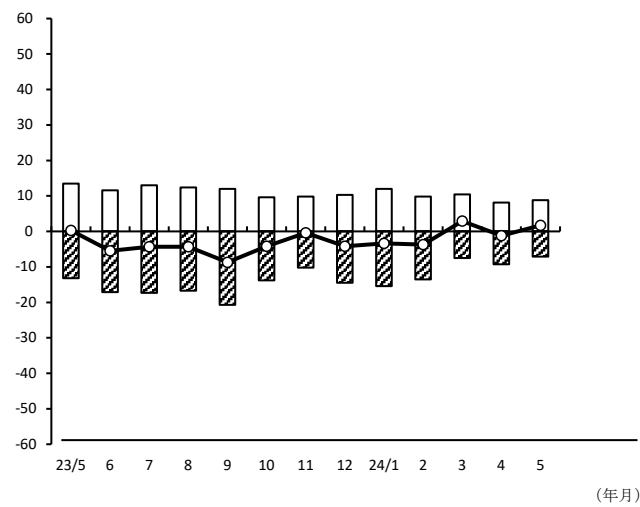
サービス業【旅館】（前年同月比）

売上額



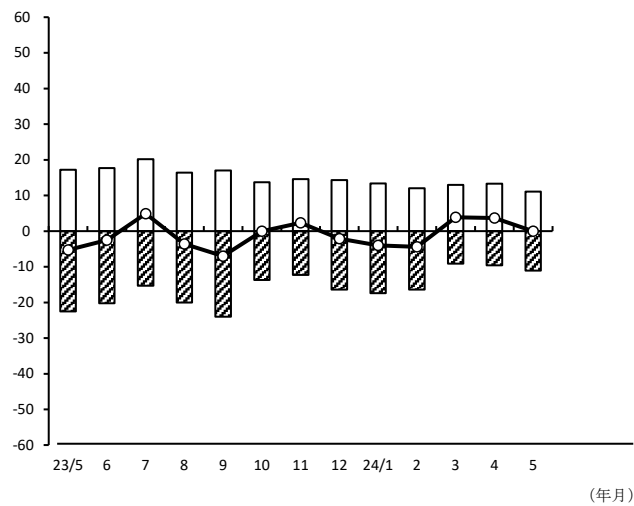
年/月	増加	減少	DI
23/5	50.7	-3.8	46.9
6	45.8	-8.0	37.8
7	48.4	-9.3	39.1
8	50.0	-9.4	40.6
9	44.4	-8.0	36.4
10	42.2	-7.6	34.6
11	42.8	-4.1	38.7
12	40.9	-8.8	32.1
24/1	34.6	-16.5	18.1
2	27.9	-13.5	14.4
3	34.2	-8.4	25.8
4	38.9	-4.7	34.2
5	38.3	-6.1	32.2

資金繰り



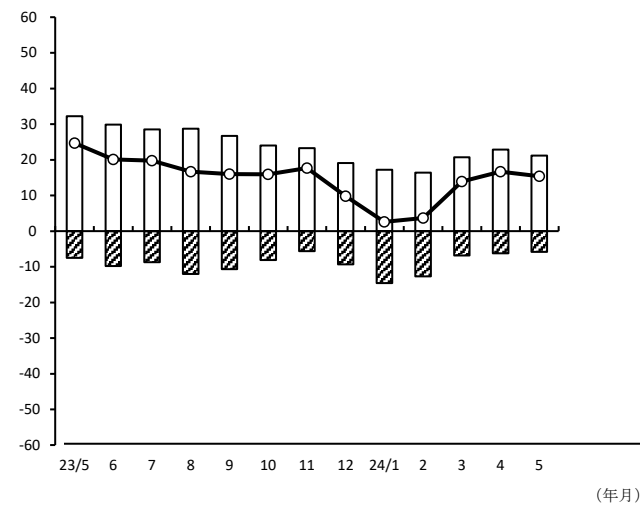
年/月	増加	減少	DI
23/5	13.5	-13.2	0.3
6	11.6	-17.1	-5.5
7	13.0	-17.3	-4.3
8	12.4	-16.7	-4.3
9	12.0	-20.7	-8.7
10	9.6	-13.8	-4.2
11	9.8	-10.2	-0.4
12	10.3	-14.5	-4.2
24/1	12.0	-15.4	-3.4
2	9.8	-13.5	-3.7
3	10.4	-7.5	2.9
4	8.1	-9.3	-1.2
5	8.8	-7.1	1.7

採算



年/月	増加	減少	DI
23/5	17.2	-22.5	-5.3
6	17.7	-20.2	-2.5
7	20.2	-15.3	4.9
8	16.4	-20.0	-3.6
9	17.0	-24.0	-7.0
10	13.7	-13.7	0.0
11	14.6	-12.3	2.3
12	14.3	-16.4	-2.1
24/1	13.4	-17.4	-4.0
2	12.0	-16.4	-4.4
3	13.0	-9.1	3.9
4	13.3	-9.6	3.7
5	11.1	-11.1	0.0

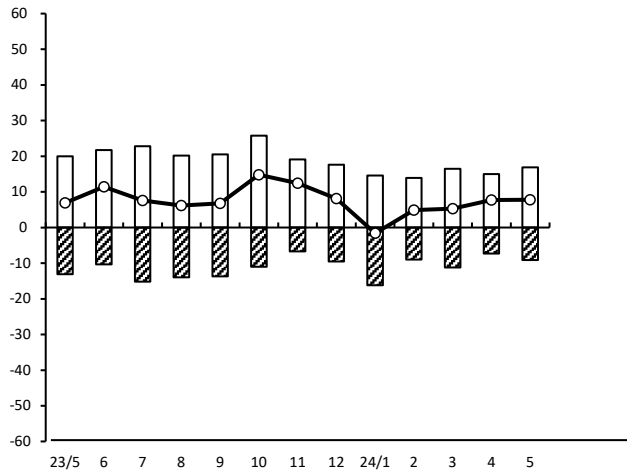
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
23/5	32.2	-7.5	24.7
6	29.9	-9.8	20.1
7	28.5	-8.7	19.8
8	28.7	-12.0	16.7
9	26.7	-10.7	16.0
10	24.0	-8.1	15.9
11	23.3	-5.6	17.7
12	19.1	-9.3	9.8
24/1	17.2	-14.6	2.6
2	16.4	-12.7	3.7
3	20.7	-6.8	13.9
4	22.9	-6.2	16.7
5	21.2	-5.8	15.4

サービス業【クリーニング】（前年同月比）

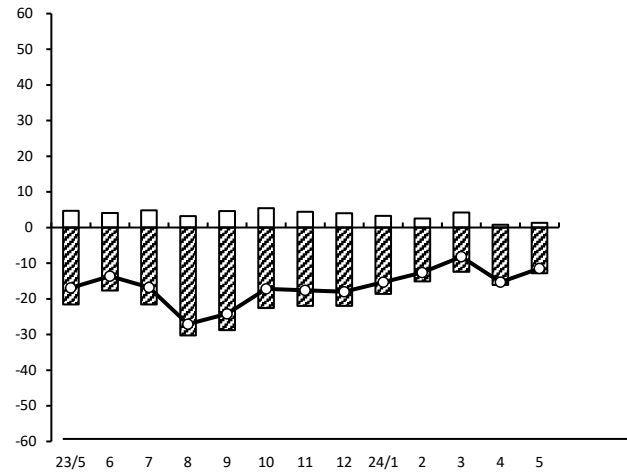
売上額



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	20.0	-13.1	6.9
6	21.7	-10.3	11.4
7	22.8	-15.2	7.6
8	20.2	-14.0	6.2
9	20.5	-13.7	6.8
10	25.8	-11.0	14.8
11	19.1	-6.7	12.4
12	17.6	-9.5	8.1
24/1	14.6	-16.2	-1.6
2	13.9	-9.0	4.9
3	16.5	-11.2	5.3
4	15.0	-7.3	7.7
5	16.9	-9.1	7.8

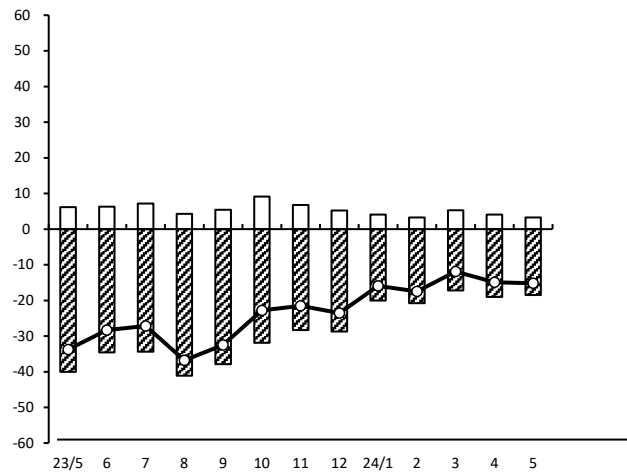
資金繰り



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	4.7	-21.6	-16.9
6	4.1	-17.7	-13.6
7	4.8	-21.6	-16.8
8	3.2	-30.3	-27.1
9	4.6	-28.8	-24.2
10	5.4	-22.6	-17.2
11	4.4	-22.0	-17.6
12	4.0	-22.0	-18.0
24/1	3.3	-18.6	-15.3
2	2.5	-15.1	-12.6
3	4.2	-12.4	-8.2
4	0.8	-16.1	-15.3
5	1.3	-12.8	-11.5

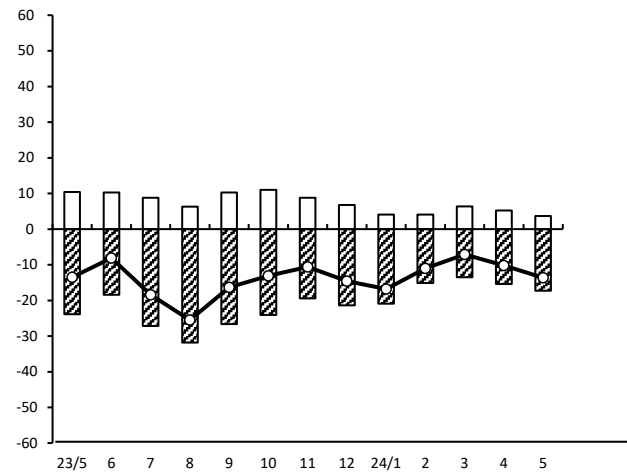
採算



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	6.2	-40.0	-33.8
6	6.3	-34.6	-28.3
7	7.2	-34.4	-27.2
8	4.3	-41.1	-36.8
9	5.4	-37.9	-32.5
10	9.1	-31.9	-22.8
11	6.8	-28.3	-21.5
12	5.2	-28.7	-23.5
24/1	4.1	-20.0	-15.9
2	3.3	-20.8	-17.5
3	5.3	-17.2	-11.9
4	4.1	-19.0	-14.9
5	3.3	-18.5	-15.2

業界の業況

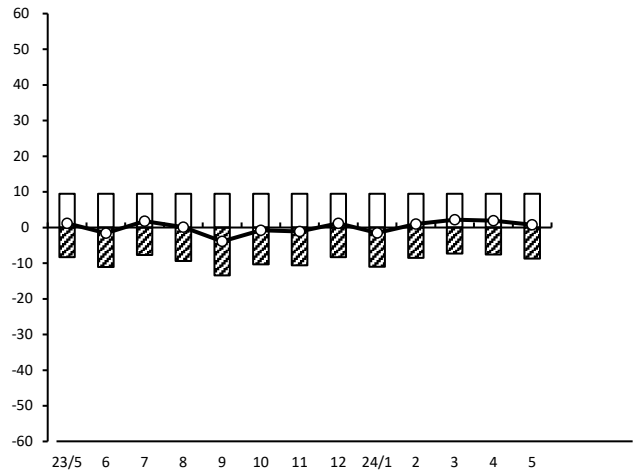


(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	10.4	-23.9	-13.5
6	10.3	-18.4	-8.1
7	8.8	-27.2	-18.4
8	6.3	-31.8	-25.5
9	10.3	-26.6	-16.3
10	11.0	-24.1	-13.1
11	8.8	-19.4	-10.6
12	6.8	-21.4	-14.6
24/1	4.1	-20.9	-16.8
2	4.1	-15.1	-11.0
3	6.4	-13.5	-7.1
4	5.2	-15.4	-10.2
5	3.7	-17.3	-13.6

サービス業【理・美容】（前年同月比）

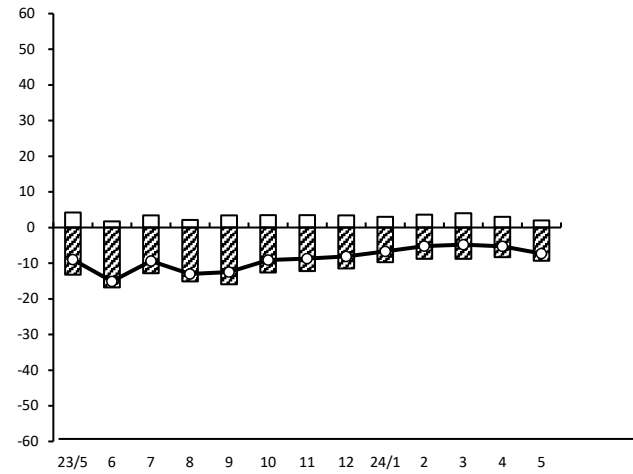
売上額



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	9.5	-8.3	1.2
6	9.5	-11.1	-1.6
7	9.5	-7.7	1.8
8	9.5	-9.4	0.1
9	9.5	-13.4	-3.9
10	9.5	-10.3	-0.8
11	9.5	-10.6	-1.1
12	9.5	-8.3	1.2
24/1	9.5	-11.0	-1.5
2	9.5	-8.5	1.0
3	9.5	-7.3	2.2
4	9.5	-7.6	1.9
5	9.5	-8.7	0.8

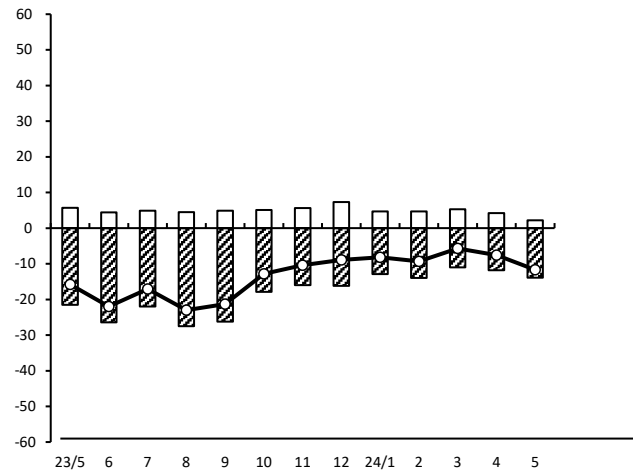
資金繰り



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	4.2	-13.2	-9.0
6	1.7	-16.8	-15.1
7	3.4	-12.8	-9.4
8	2.1	-15.1	-13.0
9	3.4	-15.9	-12.5
10	3.5	-12.6	-9.1
11	3.5	-12.2	-8.7
12	3.4	-11.5	-8.1
24/1	3.0	-9.7	-6.7
2	3.6	-8.8	-5.2
3	4.0	-8.8	-4.8
4	3.0	-8.3	-5.3
5	2.0	-9.3	-7.3

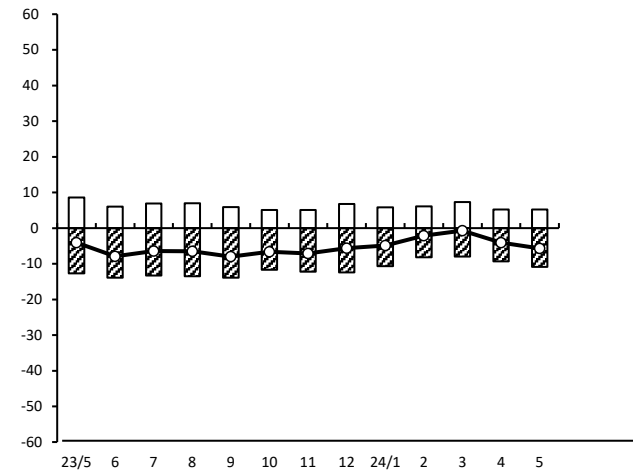
採算



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	5.7	-21.5	-15.8
6	4.4	-26.4	-22.0
7	4.9	-22.0	-17.1
8	4.5	-27.5	-23.0
9	4.9	-26.2	-21.3
10	5.1	-17.9	-12.8
11	5.6	-16.0	-10.4
12	7.3	-16.2	-8.9
24/1	4.7	-12.9	-8.2
2	4.7	-14.0	-9.3
3	5.3	-11.0	-5.7
4	4.2	-11.8	-7.6
5	2.2	-13.9	-11.7

業界の業況



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/5	8.6	-12.7	-4.1
6	6.0	-13.9	-7.9
7	6.9	-13.3	-6.4
8	7.0	-13.5	-6.5
9	5.9	-13.9	-8.0
10	5.1	-11.7	-6.6
11	5.1	-12.2	-7.1
12	6.8	-12.4	-5.6
24/1	5.8	-10.7	-4.9
2	6.1	-8.2	-2.1
3	7.3	-8.0	-0.7
4	5.2	-9.3	-4.1
5	5.2	-10.9	-5.7

小規模企業景気動向調査(5月期)における商工会経営指導員の主なコメント

*コメントについては、経営指導員回答の原文を掲載。

1. 景気全般

<改善傾向を示すコメント>

原材料の値上がりにより、採算は圧迫されているが、経済活動は改善されているため、トータルではよい兆しである。

(秋田県白神八峰商工会)

全業種について、コロナウイルスの影響はほぼ無くなっており、物価高騰の影響を受けてはいるものの客足や売上は回復傾向にある。

(埼玉県東松山市商工会)

コロナ前のイベントがほとんど再開されて、小売店のイベント・展示会による販売機会が回復した。

(静岡県岡部町商工会)

売上を伸ばしている事業者が多いが、価格転嫁を実施した影響だと考える。そのため収益性はあまり変わっていない様子。やはり原材料価格高騰の影響は大きいようでこれ以上続くと収益性が悪くなるのではと心配する声が聞こえてきた。当地区においてはICの完成、駐屯地の建設、国スポの開催と明るい話題も多いため上手く売上向上のきっかけに繋げようとする前向きな取り組みも見られた。

(佐賀県佐賀市南商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

全体的にコロナの影響は無くなったように感じる。燃料コストの高止まりが継続しており、更に増加するようであれば、影響は必至であると思われる。

(北海道新ひだか町商工会)

価格高騰の影響が段々と大きくなってきている。売上が落ち着く中、仕入コストは上昇し続け資金繰りに苦慮している。好況な業種があるものの人手不足がネックとなり、従業員にかかる負担が増し、また代表自ら現場で従業員同様業務を遂行しなければならなくなるなど、深刻な企業が増えている。

(秋田県仙北市商工会 田沢湖支所)

コロナ禍での借入返済が開始し、資金繰り緩和のために借入したい旨の相談が増加傾向。市内、中堅製麺企業の倒産や、県内建設会社の倒産により取引のある企業にとってはダメージが大きい。コロナ規制緩和により変化していく外部環境に耐えられず、経営を断念する企業が増加しており、取引先に与えるマイナスの影響は小さくない。

(山形県南陽市商工会)

コロナ禍より回復傾向に見受けられるようにも見えるが、売上減少等による会員の脱会が相次いでいることから業況はかなりのマイナス傾向が進んでいる事がわかる。反面、脱サラ等による創業も増えているが、創業に関わる資金繰りや計画がなされていない状態での創業が多く、経営維持の厳しさを感じる。

(茨城県利根町商工会)

仕入額の上昇もなかなか止まらなく、事業所の悩みの種となっている。また、働き手不足は地域的・慢性的な課題となっている。

(千葉県南房総市内房商工会)

全体的に物価高騰の影響が大きく、利益減少が続いている。当地区は観光が基幹産業であり、インバウンド客の増加により売上増加した事業者もいる中、インバウンドに対応していない事業者との2極化が進んでいる。また、どの業種も人材不足が深刻であることから、人材確保・キャリア育成などの支援を施す必要があると考える。

(岐阜県高山北商工会)

景況感に関しては、観光産業の高まりが感じられるが、全体的には厳しい状況。全業種、物価高騰によるコスト増の影響が聞かれたが、顧客の物価高騰の意識が高まっていることから、比較的価格転嫁が受け入れられ易い環境となってきているように感じられた。しかし、価格転嫁できる事業者、できない事業者で差がでていることも見受けられ、環境変化への対応が迫られる局面となっている。

(佐賀県武雄市商工会)

どの業種とも共通しているのが、物価高や賃上げでの利益の圧迫がある。また価格転嫁が追い付いていない傾向にある。しかし価格転嫁により顧客離れを懸念してのことであるため、現状の打破に至っていない。

(熊本県氷川町商工会)

2. 製造業

<改善傾向を示すコメント>

食料品製造関連の事業者は、主原料の値上がりは穏やかになってきたが、加工品(添加物など)の値上がり品目が増えてきた印象がある。価格上昇に消費者が慣れてきているのか、価格転嫁後の売上数量の落ち込みはさほど見られないように感じる。繊維工業関連の事業者は、受注増加のため営業したところ新規案件が増加した。衣替えシーズン後は閑散期となるため、従業員の稼働を減らし、採算をあわせている。機械金属製造関連の事業者は、新製品の受注があり、売上増加となった。

(秋田県かづの商工会)

食料品製造業のうち、回復傾向の近隣の観光地への販売については、やや好転的感触。

(群馬県嬬恋村商工会)

令和6年能登半島地震の影響の多寡によってばらつきがある。食料品製造業では復興支援の観点からふるさと納税返礼品需要が引き続き堅調。大手メーカーからも石川県産という点を生かした販促キャンペーンを実施しており引き合いは多い。繊維工業は電気代の高騰長期化、それに伴う価格転嫁難航により利益を押し下げる要因が続いている。

(石川県宝達志水町商工会)

インバウンド回復の影響か、繊維工業は、土産品やホテルで利用される寝具品の受注が増加している。

(静岡県掛川みなみ商工会 大須賀)

<悪化傾向を示すコメント>

原材料の物価高騰が高止まりとなっており、利益圧迫に繋がる厳しい状況が続いている。製造原価を計算しながら適正な価格転嫁を行なっているが、取引先との価格交渉がスムーズにいかず、厳しい状況を強いられている。

(福島県会津美里町商工会)

食料品製造事業者は、今まで以上の原材料価格上昇と賃金上昇に対する価格転嫁が追い付かず、利益の伸びが低調となっていることから、売上を伸ばす工夫の必要性を感じている。縫製関連の事業者は昨年売上が減少したうえ仕入単価が上がったため、一昨年から昨年にかけて苦しい状況となった。今年も昨年と同じ状況にある。

(栃木県那珂川町商工会)

自動車部品製造業において、値上げの交渉は随時行っており、売上の増加につながる期待はあるが、エネルギー価格の高騰が利益と相殺されてしまい、疲弊している状況である。

(東京都日の出町商工会)

食料品製造業は、原材料費や光熱費などの上昇により価格改定を実施しているが、客離れを意識するあまり全て価格転嫁できていない。求人を出しても応募が来ないという声が多く、人手不足が続いている様子。

(富山県富山市北商工会)

食料品製造業においては、テレワークなどの定着で客数は減少。原材料価格の高騰が収益を圧迫している。機械金属製造業においては、製品ニーズの高度化、多様化が進んでおり、高品質が求められる傾向が強まっている。要員不足は慢性的に続き、熟練工の高齢化も危惧される。こうしたことから、設備投資による自動化・省力化、かつ製造工程の高度化の必要性が高まっている。エネルギー価格や光熱費の高止まりは収益圧迫要因となっている。

(愛知県飛島村商工会)

熟練工の人材確保が困難となっている。人材難のうえ、なかなか後継が育ちにくい。

(滋賀県湖南市商工会)

食料品製造においては県外客からの観光客だけでなく、インバウンドの回復で売上は増加している。ただ原材料の高騰は当面続くものと懸念。繊維製造の受注は昨年比では増加傾向にあるが、一方で売上の先細りで安定した販路開拓が必要な事業者もある。人手不足が深刻で、昨今のミシン離れもあり若い人材の確保が容易ではない。機械金属製造においては、受注実績が見込みを大きく下回る厳しい状況。材料代以外の人件費・経費の価格交渉は困難で、資金繰り悪化傾向。秋以降の受注見込みも不透明。

(鳥取県鳥取市西商工会)

食料品製造業は売上は増加しているが、各種高騰分のすべてを価格転嫁できていない。

(大分県中津市しもげ商工会)

GWの観光需要により、お土産品の購入や物流が増加しており、売上増加傾向にある。しかし、物価高騰や人件費増大、輸送コスト増加など経費負担が増加していることで、利益増加が見込めず、採算維持が精一杯な状況である。

(鹿児島県知名町商工会)

3. 建設業

<改善傾向を示すコメント>

工期延長の影響により売上の入金が後ろ倒しになるケースがある。工事受注件数自体は今後増加見込みで、売上・利益ともに業界全体として増加の機運がある。

(秋田県よこて市商工会)

建築関連事業者は能登半島地震の復興需要により受注は増加している。しかしながら、人件費高騰、人手不足もあり収益向上に繋がっているかは不透明。

(石川県津幡町商工会)

ホテル関係や個人所有の建物を身内に譲渡し、別荘的な使い方をすることで、リフォームが増え業界は昨年より好転している。

(静岡県伊豆市商工会)

人材不足、材料入手困難等の問題点はあるものの、現場数も増えており建設業は好調であると感じる。前年比1.5~2倍の売上高で推移している企業が多い。

(福岡県志免町商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

経年劣化の建物や橋梁補修工事の下請けがあったことにより売り上げは増加しているが、仕入単価の上昇により採算は変わらない。

(青森県藤崎町商工会)

建設業全般において、コロナ禍より厳しい状況にある事業所が多い印象。コロナ禍でも現場数の減少はあまりなかったが、コロナ明けの今期において現場数の減少が顕著になっており、来月以降の現場0の事業所もちらほら見られる。

(宮城県栗原南部商工会)

公共工事件数・金額ともに前年比で減少傾向。新築は低迷しているが、設備工事や外構工事等では需要が一定数ある。

(栃木県壬生町商工会)

公共事業関係の発注は、人件費の高騰や、人材不足によって利益を確保できない案件が多く、売上を伸ばせない。住宅リフォームの分野は比較的堅調である。

(千葉県香取市商工会)

全体的に、材料費の仕入れ値の高騰、燃料費高騰に伴う経費の増加で厳しい経営環境が続く。一部事業者の話ではあるが、東京や大阪など都市部の建設現場に行き、案件を請け負っている事業者は、単価の高い仕事が受注でき売上は増加している。地方と都市との格差が浮き彫りとなっている。

(岐阜県海津市商工会)

前期に引き続き、売上額は増加するものの仕入れ・外注費用があがっており利益率は不変状態。人手不足は深刻で、受注はあるものの着手できない工事が増えてきている。

(京都府長岡京市商工会)

前年同期と比べて売上は下がっている。契約後、工事完了までの期間が長期間となる場合、契約金額以上に材料代が高くなっていることがあり、赤字となることがある。生コンやアスファルト、砂利なども3か月位のペースで高くなっている。職人不足も業界全体の課題となっている。

(岡山県瀬戸内市商工会)

需要は伸びているものの、昨年より労働時間上限の改革等により人手不足に係る課題が深刻化し、主に小規模な事業所においては倒産・廃業が懸念される。業種上省力化による業務改善のハードルが高いため、中小企業にとっては苦しい状況が続く。

(山口県山口県央商工会 秋穂支所)

資材価格高騰の影響が出ており、採算の面で不透明な部分が多い。今後、物流の2024年問題の影響も出てくると思われ、厳しい状況が続くと思われる。

(長崎県諫早市商工会)

資材価格高騰が続く。公共事業の契約は価格条件で不利。資材価格高騰で請負価格の見直しができないケースも多く、下請け業者にしわ寄せがきている。

(鹿児島県鶴の町商工会 野田支所)

建設業関連の事業者、受注が増えているために売り上げが伸びている。しかし、仕入れ単価増、人件費増のために、資金繰りが悪化している状況にある。

(沖縄県うるま市商工会 石川支所)

4. 小売業

<改善傾向を示すコメント>

食料品小売業について、コロナの影響はかなり収まっている。飲食店向けも好調であり、仕入価格もやや高止まりだが、安定してきている。

(岩手県大槌商工会)

食料品小売業については、物価高騰の影響により商品単価が上昇しているものの、客足は戻りつつある。

(埼玉県東松山市商工会)

小売関係はGW時に人出が多かったことから大変好調であったとのこと。

(鹿児島県かのや市商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

コンビニエンスストアの売上高は微増傾向にあるものの、人件費やエネルギー価格高騰の影響を受け収益確保に至っていない。

(宮城県東松島市商工会)

衣料品…コロナの影響で問屋及びメーカーが廃業・撤退しているほか、近所でもインターネットで購入する顧客が増加するなど業況は悪化。また、物価高騰による生活費の圧迫で、消費者の購買意欲は低下している。食料品…売上は不変。業界動向は葉物(特にキャベツ)の高騰が顕著であり、例年の約3倍の価格で取引されている。個人消費が冷え込む中、学校給食は需要が不変であることから供給量は変わらず販売価格が上がっている。耐久消費財…前年同月と比較し売上、仕入価格、利益共にほぼ変わらず安定している。従業員も新たに雇用しており、人手不足による課題は今のところ無し。また、大手企業の不正問題に関しては当社には大きな影響は無し。

(秋田県由利本荘市商工会 矢島支所)

コロナ禍以降、少しずつ回復しているが、EC市場はコロナ禍の影響で急速に拡大している。中小・小規模事業者は、ECサイトの運営やデジタルマーケティングへの対応が十分ではなく、顧客を獲得するのが難しい状況。

(茨城県稲敷市商工会)

食品小売業の状況は大手スーパーマーケットやコンビニに押され厳しい経営状況が続いている。廃業も目立ち地域の小売店は壊滅状況である。

(群馬県しづかわ商工会)

衣料品小売業:夏物商戦の季節であるが、今一つ盛り上がり欠けている印象。食料品小売業:仕入価格は上昇し続ける一方で、価格転嫁にも限度があり、収益は圧迫されている。耐久消費財:物価高などもあり、消費は落ち込んでいる。

(東京都昭島市商工会)

衣料品の販売価格は、他の小売品目に比べ目立った上昇は見られないが、食料品をはじめとする多くの品目が値上がりする中、1家庭あたりの可処分所得は増加していないため相対的に後回しになる出費品目と言える。このことから売上額はふるわない状態である。

(石川県鶴来商工会)

食品の値上げに歯止めがきかず、特に天候不順の影響で野菜の高騰は著しい。購入を控える顧客が見受けられる。食料品の値上げにより家計を圧迫。耐久性消費財についての購入は足踏みしている状況。

(鳥取県三朝町商工会)

依然として原材料価格の高騰による利益圧迫の状態が続いている。インボイス等の事務負担増加に加えて新紙幣への対応に迫られるなど、直接的に利益を生み出さない経費の増加が経営を圧迫している。

(岡山県阿哲商工会)

物価高騰の影響により買回り品である衣料品等に影響があり、少子化の影響と複合して子供服の売上減少が大きい。食料品小売では異常気象の影響で作物不作が多く、野菜、果物全般の仕入単価が高騰している。耐久消費財小売ではエアコンが動きはじめ好転している事業所もある様だが、エアコン販売の出足が悪く前年比でかなり減少している。

(福岡県みやま市商工会)

小売関連の事業者は、売上が増加傾向にあるが、それと同時に仕入れも増加している傾向にある。採算性を取るために販売額のアップをしなければならないが、それにより消費者の動きが鈍化することに大変懸念を持っている。

(長崎県対馬市商工会)

5. サービス業

<改善傾向を示すコメント>

宿泊業については工事客等で平日は連日ほぼ満室となる状況が続いており、付随する洗濯業も含めて順調な客入りとなっている。

(北海道枝幸町商工会)

コロナの5類移行から1年が経過し、GWを機会に稼働率の制限を解除したことから、昨年度を大幅に上回る宿泊客が訪れている。また、訪日外国人観光客の受入も増加傾向にあり、今後のインバウンド受入強化に向け観光地全体の機運が高まっている。

(群馬県富士見商工会)

旅館・宿泊所関連の事業者の中には、夏のシーズンに向けて設備投資等を行っている事業者もいる。コロナ禍ではストップしていた修学旅行や大学生の利用が急増している。夏以降の合宿等の予約が入り始めている。

(長野県小谷村商工会)

旅館・宿泊所関連の事業者は、値上げとインバウンド客の効果で宿泊の売上について好調。また、宴会も回復しており団体の宴会についても順調に回復して。観光地の旅館であり、インバウンドの需要を中心に今後の業況についても期待できる状況になっている。洗濯関連の事業者は、物価高の影響はあるが、価格転嫁とインバウンドによる利用者が増えていることで業況が好転している。

(熊本県阿蘇市商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

クリーニング店では、洗剤の高騰が続いている。ハンガーやカバーは組合を通さず個別に仕入れ先を開拓している状況にある。変更不順により、冬物の依頼が少ない。

(秋田県北秋田市商工会)

理容業は、地域固定客で経営を成り立たせている状況が多い。但し、固定客の高齢化により利用数の減少が深刻化してきている。

(茨城県八千代町商工会)

宿泊業は能登半島地震関連で警察などの初期支援関係者の長期滞在がなくなってきた。建設業者関連は徐々に機能を回復している中能登・奥能登方面の宿泊施設に滞在するようになり、観光需要がなかなか見込めない中で苦戦している。

(石川県宝達志水町商工会)

インバウンド客の増加などによりコロナ禍以前の客数まで回復しており、団体客や宴会予約などもかなり回復しているが、食品や光熱費の値上げにより利益の確保は難しい。

(岐阜県高山西商工会)

旅館業では人数制限の変更を行い、価格改定を行えているところもある。昨年に比べ外国人の割合が増えている。洗濯業については、天候不順により衣替えの時期が曖昧になるなど、毛布や冬物のクリーニングが例年よりも遅れ、売り上げが減少している。

(兵庫県丹波市商工会)

旅館・宿泊所関連の事業者は、燃料代の高止まり原材料価格の増加により、採算・資金繰りは依然として厳しい状況である。加えて、電気代の国の補助がなくなることから、ますます厳しい状況となる見込みである。洗濯関連の事業者は、衣替えの時期となり売上は増加しているが、配達メインの為燃料代の高止まりにより利益の確保に努めている。理美容関連の事業者は、前月と比較してほぼ横ばいを推移している。

(岡山県みまさか商工会 勝央支所)

飲食業においては、週末に食を求めた観光客の増加により、売上は伸びている。しかしながら、野菜をはじめ各種材料費の高騰により、採算は悪化傾向にある。一定程度の価格転嫁は行ってきたが、更なる原材料の高騰には対応できていない。

(長崎県松浦市福鷹商工会)

洗濯業については、光熱費等のコスト高が利益に食い込んできている。2023年1月からエネルギー高騰対策で始まった電気代・ガス代の補助金制度が5月迄の予定なので、6月からの電気代の増加が経営に影響するのではないかと懸念される。

(鹿児島県屋久島町商工会 安房支所)

業界としてはポジティブな見込みであるが人手不足の解消がなされない限り、完全に景気が上向きだとはいきれない状況である。

(沖縄県本部町商工会)